

医学科教育学修プログラム

令和6年度前期

4年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

鳥取大学医学部医学科コンピテンス・コンピテンシーとの関連表【4～6年次】

凡例	高度 Advance d	A	4年																	臨床実習前の到達度	4年	5年	6年	卒業時の到達度						
	応用 Applied	B																			臨床実習Ⅰ（4年）	臨床実習Ⅰ（5年）	臨床実習Ⅱ							
	基盤 Basic	C																			5	30	18							
		D																												
		E																												
			F																											

医学科 4 年次目次（前期）

区分		授業科目名	科目責任者			
必修	専門科目	法医学	飯野守男	:	1	～ 4
必修	専門科目	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	藤原和典	:	5	～ 8
必修	専門科目	皮膚科学	吉田雄一	:	9	～ 11
必修	専門科目	産科学	谷口文紀	:	12	～ 15
必修	専門科目	臨床成長・発達学	難波範行	:	16	～ 21
必修	専門科目	臨床感染症学	千酌浩樹	:	22	～ 25
必修	専門科目	総合感染症学・実習	千酌浩樹	:	26	～ 28
必修	専門科目	臨床腫瘍学	小谷昌広	:	29	～ 31
必修	専門科目	免疫・アレルギー	山崎章	:	32	～ 35
必修	専門科目	麻酔科学	大槻明広	:	36	～ 39
必修	専門科目	救急医学	本間正人	:	40	～ 43
必修	専門科目	地域医療体験	谷口晋一	:	44	～ 46
必修	専門科目	PBLチュートリアル	山崎章	:	47	～ 56
必修	専門科目	臨床地域医療学	谷口晋一	:	57	～ 59
必修	専門科目	社会医学チュートリアル・実習（通年）	尾崎米厚	:	60	～ 64
必修	専門科目	老年医学（通年）	花島律子	:	65	～ 67
必修	専門科目	医療情報学（通年）	寺本圭	:	作成中	
必修	専門科目	臨床医学特論（通年）	今村武史	:	68	～ 71
必修	専門科目	臨床実習入門（通年）	植木賢	:	72	～ 75

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208052	ナンバリング /Subject Code	MMSOM3001
科目名 /Subject Name	法医学		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	飯野 守男,中留 真人		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	火 2, 木 2	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	飯野 守男、中留真人(法医学、総合研究棟7階)、水沼直樹(非常勤、弁護士)、山本琢磨(非常勤、兵庫医科大学法医学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	飯野 守男(月・火・木曜日 16:30～18:00)(法医学、総合研究棟7階) 中留 真人(水曜日3時限(法医学、総合研究棟7階))		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	iino@tottori-u.ac.jp (飯野) nakatome@tottori-u.ac.jp (中留) 研究室TEL:0859-38-6123		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	死因究明制度、医事に関する法律を学ぶとともに死因診断の方法とその意義について学ぶ。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	法医学、法歯学、死因究明制度、医事法、突然死、内因性急死、SIDS、SUDI、死亡時画像診断、大規模災害、DVI		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	死因究明制度、医事に関する法律を学び医師の法的義務について知る。 死因と死因の種類について理解する。 死亡診断書(死体検案書)の記載方法を習得する。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	内因性急死:循環器内科、呼吸器内科、消化器内科 外傷死:救急、脳神経外科、消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、整形外科 小児死亡:小児科、解剖学 妊産婦死亡:産婦人科 医事に関する法律、異状死の届出、死亡診断書作成:公衆衛生 脳死:救急、脳神経外科、公衆衛生 白骨の鑑定:解剖学、歯科口腔外科学、整形外科		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	「標準法医学 第8版」池田典昭編、医学書院。「死体検案ハンドブック第4版」近藤稔和編、金芳堂。「歯科法医学 第2版」永末書店。参考資料:「死亡診断書(死体検案書)記入マニュアル」(厚労省HP)		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義、演習		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験 80%、出席 10%、レポート 10%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	講義内容はmanabaで事前に配付するが、実務症例については講義のみで提示するため出席が必須。最終回は死亡診断書作成演習を実施する(定規、鉛筆、消しゴム、赤ペンを持参)。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師、歯科医師、弁護士がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/2 (火)2時限][431講義室]	法医学総論／【キーワード】法医学の役割、死因究明制度	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】法医学・飯野 守男／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[4/4 (木)2時限][431講義室]	死の判定・死体現象/死体検案／【キーワード】死の判定、三徴候死、脳死、死体現象、死体検案	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】法医学・飯野 守男／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
3[4/9 (火)2時限][431講義室]	損傷 総論・各論1／【キーワード】損傷の種類と特徴、鋭器損傷	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】法医学・飯野 守男／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
4[4/11 (木)2時限][431講義室]	損傷 各論2／【キーワード】鈍器損傷、交通損傷	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】法医学・飯野 守男／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
5[4/16 (火)2時限][431講義室]	損傷 各論3／【キーワード】頭部損傷	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】法医学・飯野 守男／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
6[4/18 (木)2時限][431講義室]	窒息 総論・各論／【キーワード】窒息、頸部圧迫、溺水、体位性窒息、外傷性窒息	当該授業部分の教科書を熟読すること(1時間)。また講義後も、当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど(1時間)、復習に励むこと。	【担当者】法医学・飯野 守男／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
7[4/23 (火)2時限][431講義室]	医療に関する法律／【キーワード】医師の義務と裁量権、医療における安全性確保、医事(各法)、死因究明、医療過誤における3つの責任、診療ガイドラインと過失	医療裁判の傾向、診療ガイドラインと医療裁判の傾向の論文検索、その他、医師の懲戒処分について、調べてみる(調べるのが難しいければ、どのような傾向にあるのかなどをまとめてみる)。また、講義を聞いてそれらをもう一度見直してみる。	【担当者】法医学(非常勤講師)・水沼 直樹／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
8[4/25 (木)2時限][431講義室]	異常環境による死／【キーワード】熱傷、焼死と焼死体、凍死、感電死、飢餓死	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】法医学・飯野 守男／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
9[5/7 (火)2時限][431講義室]	個人識別1(歯科鑑定)／【キーワード】歯科的個人識別、咬痕鑑定	当該授業部分の教科書を熟読すること(1時間)。また講義後も、当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど(1時間)、復習に励むこと。	【担当者】法医学・中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

10[5/9(木)2時限]【431講義室】	死後画像診断(死亡時画像診断)／【キーワード】死後画像診断、死亡時画像診断(Ai)、大規模災害身元確認(DVI)	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】法医学・飯野 守男／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
11[5/14(火)2時限]【431講義室】	個人識別2(白骨及びDNA型鑑定)／【キーワード】歯科的個人識別、咬痕鑑定	当該授業部分の教科書を熟読すること(1時間)。また講義後も、当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど(1時間)、復習に励むこと。	【担当者】法医学・中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
12[5/16(木)2時限]【431講義室】	Metabolic autopsyによる死因究明／【キーワード】死因究明、Metabolic autopsy、乳幼児突然死、避けられる死	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】法医学(非常勤講師)・山本 琢磨／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
13[5/21(火)2時限]【431講義室】	妊婦・小児・乳幼児の法医学／【キーワード】妊産婦死亡、乳幼児突然死症候群、小児虐待	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】法医学・飯野 守男／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
14[5/23(木)2時限]【431講義室】	内因性急死／【キーワード】内因性急死、突然死	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】法医学・飯野 守男／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
15[5/30(木)2時限]【431講義室】	演習:死亡診断書・死体検案書／【キーワード】死亡診断書(死体検案書)	事前配布する資料、厚労省マニュアルおよび当該授業部分の教科書を読んでおくこと。返却されたレポートをよく確認すること。	【担当者】法医学・飯野 守男／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208056	ナンバリング /Subject Code	MMCLM3014
科目名 /Subject Name	耳鼻咽喉・頭頸部外科学		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	藤原 和典,八木 俊路朗,土井 理恵子,福原 隆宏,藤井 信行,小山 哲史,中村 陽祐,矢間 敬章		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	藤原 和典(耳鼻咽喉・頭頸部外科学) 第二中央診療棟7階		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	なし		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	0859-38-6627(医局)へ連絡ください。		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	頭頸部腫瘍、鼻・副鼻腔疾患、内耳疾患、中耳疾患、甲状腺・副甲状腺疾患、喉頭疾患について解説を行う。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	頭頸部腫瘍、鼻・副鼻腔疾患、内耳疾患、中耳疾患、甲状腺・副甲状腺疾患、喉頭疾患		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	頭頸部腫瘍、鼻・副鼻腔疾患、内耳疾患、中耳疾患、甲状腺・副甲状腺疾患、喉頭疾患について、診断と治療の要点を概説できる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	眼科学 疾患とその基礎 改訂版(メディカル葵、大橋裕一ほか)、現代の眼科学(改訂第11版)(金原出版、所 敬・吉田 晃敏・谷原 秀信)、STEP 耳鼻咽喉科(高橋秀樹、海馬書房)、耳鼻咽喉科学(金芳堂、久保武・田村学・猪原秀典)、イラスト耳鼻咽喉科(文光堂、森満保)、口腔内科学(飛鳥出版、尾崎登喜雄、2008)、口腔外科学(医歯薬出版、白砂兼光・古郷幹彦、2010)、標準形成外科学 第6版(医学書院、平林慎一・鈴木茂彦)		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義形式		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験 100%、	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	授業内容を理解し、復習をして下さい。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(論理的な課題探求と解決力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる	
実務経験 /Work experience /2者択1	無	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	なし	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/4(木)1時限][431講義室]	口腔顎顔面領域の先天異常／【キーワード】口唇裂、口蓋裂、顔裂	当該部分の教科書をよく読んでおくこと。講義後も理解を深めるために概要やポイントをノートにまとめること(1時間)。	【担当者】口腔顎顔面外科学・土井 理恵子／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[4/11(木)1時限][431講義室]	めまい疾患／【キーワード】メニエル病、前庭神経炎、聴神経腫瘍、外リンパ漏、椎骨脳底動脈循環不全、ワルンベルグ症候群	当該授業範囲の教科書をよむこと。授業で示すポイントを中心に復習すること。	【担当者】頭頸部診療科群・中村 陽祐／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
3[4/18(木)1時限][431講義室]	頭頸部腫瘍2／【キーワード】鼻・副鼻腔悪性腫瘍、咽頭悪性腫瘍、喉頭癌、頸部リンパ節腫脹	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学・藤原 和典／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
4[4/25(木)1時限][431講義室]	内耳疾患／【キーワード】内耳奇形、感音難聴、薬剤性難聴、創音声難聴、補聴器、人工内耳	内耳疾患、感音難聴の病態・診断および治療を説明できる。	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学・矢間 敬章／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
5[5/8(水)5時限][122講義室]	頭頸部再建外科／【キーワード】植皮、有茎皮弁、遊離皮弁、筋皮弁、遊離空腸、微小血管吻合	予習:局所皮弁、有茎皮弁、遊離皮弁の違いを学習する。 復習:各種皮弁の栄養血管を確認する。遊離皮弁を用いた再建の適応を確認する。	【担当者】形成外科・八木 俊路朗／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
6[5/9(木)1時限][431講義室]	鼻・副鼻腔疾患2／【キーワード】慢性副鼻腔炎、真菌性上顎洞炎、上顎癌、若年性鼻咽腔血管線維腫	予習:鼻副鼻腔の解剖、復習:炎症、良性、悪性疾患の鑑別ができるようにする。	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学(非常勤講師)・鈴木 幹男／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
7[5/13(月)5時限][112講義室]	嚥下障害／【キーワード】内視鏡下嚥下機能検査、嚥下造影検査、嚥下改善手術、誤嚥防止術	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】頭頸部診療科群・平 憲吉郎／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
8[5/16(木)1時限][431講義室]	口腔顎顔面外傷／【キーワード】上顎骨・下顎骨・頬骨骨折、軟部損傷	当該部分の教科書で予習および復習をしておくこと。講義後もポイントをノート、レポート等にまとめること。	【担当者】歯科口腔外科・藤井 信行／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
9[5/20(月)5時限][112講義室]	頭頸部腫瘍1／【キーワード】鼻・副鼻腔悪性腫瘍、咽頭悪性腫瘍、喉頭癌、頸部リンパ節腫脹	講義内容の内、赤字や下線部分についての復習を中心に行ってください。	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学・小山 哲史／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
10[5/23(木)1時限][431講義室]	聴力検査、平衡機能検査／【キーワード】標準純音聴力検査、語音明瞭度検査、幼児聴力検査、注視・頭位眼振検査、温度眼振検査、視標追跡検査、視運動性眼振検査、電気眼振計	聴力検査、平衡機能検査の目的、方法、結果の判定を説明できる。	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学・矢間 敬章／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
11[5/27(月)5時限][122講義室]	喉頭疾患／【キーワード】嗄声、声帯ポリープ、浮腫状声帯、反回神経麻痺、喉頭異常感症、逆流性食道炎、急性喉頭蓋炎	喉頭の生理、解剖、機能を予習しておく。復習は授業でやったこと、特に重要と話したところを重点的にすること。	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学・福原 隆宏／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
12[6/24(月)3時限][431講義室]	中耳疾患／【キーワード】急性中耳炎、慢性中耳炎、滲出性中耳炎、真珠腫性中耳炎、伝音性難聴	授業で扱うテーマを参照し、予習したことをノートにまとめること(1.5時間)	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学(非常勤講師)・長谷川 賢作／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))

13[7/1(月)1時限]【431講義室】	耳鼻咽喉科の救急疾患(外傷、気管切開など)／【キーワード】気管切開、気道異物、咽頭異物、食道異物	講義前は当該授業部分の教科書を一読し、講義後は疑問点を見つけ、復習に励むこと。	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学(非常勤講師)・福島 慶／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
14[7/1(月)3時限]【431講義室】	鼻・副鼻腔疾患1／【キーワード】鼻出血、嗅覚障害、ウエゲナー肉芽腫症、副鼻腔気管支症候群	救急疾患としての鼻出血への対処法を出血部位別にまとめる。鼻副鼻腔炎の臨床症状、診断法、鑑別診断における注意点をまとめる。	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学(非常勤講師)・竹内 裕美／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
15[7/8(月)3時限]【431講義室】	甲状腺・副甲状腺疾患／【キーワード】甲状腺機能亢進症・低下症、甲状腺結節、甲状腺癌の検査・治療について	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学・福原 隆宏／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208057	ナンバリング /Subject Code	MMCLM3015
科目名 /Subject Name	皮膚科学		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	吉田 雄一,足立 孝司,山田 七子,江原 由布子,木村 良子,谷 直実,森 裕美		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	第二中央診療棟5F 皮膚科事務室		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	月曜日～金曜日(10:00-16:00)		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	皮膚科事務室に連絡してください(E-mail推奨) E-mail: hifujimu@ml.med.tottori-u.ac.jp (件名に科目名、学生番号、氏名を記載すること) TEL: 0859-38-6597		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	様々な皮膚疾患の病因、病態、治療法について学習し、皮膚科学について理解を深めことを目的とする		
キーワード /Keywords /4000文字以内	炎症性皮膚疾患、皮膚腫瘍、水疱症、膿疱症、皮膚感染症		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	1) 炎症性疾患の原因、検査法について説明できる、2) 皮膚腫瘍について疾患を列挙し、その診断と治療の要点を概説できる、3) 皮膚の感染性疾患について疾患を列挙し、その診断と治療の要点を概説できる		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	内科的な疾患の部分症状として皮膚症状が現れることがあります		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	標準皮膚科学(第11版)(医学書院、岩月啓氏、2020年2月)、 皮膚病アトラス(第5版)(文光堂、西山茂夫、2004)		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義 100%		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験 100%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	講義内容はプリントとして講義時間に配布する。講義プリントや参考書を使って復習を中心に行うことを勧める	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、人間力(自律性に基づく実行力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	医師免許を持つ教員は自らの臨床経験を活かし、各自の専門分野と関連づけながら講義を行う	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/2 (火)1時限]【431講義室】	皮膚感染症(真菌)／【キーワード】疥癬、白癬菌、カンジダ、マラセチア、スポロトリコーシス	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること(各1時間)	【担当者】卒業臨床研修センター・山田 七子／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[4/9 (火)1時限]【431講義室】	皮膚感染症(細菌・抗酸菌)／【キーワード】剥脱素、デスマグレイン、黄色ブドウ球菌、溶連菌、抗酸菌	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること(各1時間)	【担当者】卒業臨床研修センター・山田 七子／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
3[4/16 (火)1時限]【431講義室】	水疱症・膿疱症／【キーワード】棘融解、デスマグレイン、BP180、デスマゾーム、ヘミデスマゾーム、海綿状膿疱	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること(各1時間)	【担当者】皮膚科・谷 直実／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
4[4/23 (火)1時限]【431講義室】	湿疹・皮膚炎(アトピー性皮膚炎ふくむ)／【キーワード】湿疹三角、パッチテスト、一次刺激性、アレルギー性、アトピー体質、貨幣状皮膚炎、湿潤性紅斑、脂漏性皮膚炎	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること(各1時間)	【担当者】皮膚科・谷 直実／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
5[5/7 (火)1時限]【431講義室】	皮膚付属器疾患／【キーワード】円形脱毛症・男性型脱毛症・痤瘡・酒さ様皮膚炎	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること(各1時間)	【担当者】皮膚科・森 裕美／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
6[5/14 (火)1時限]【431講義室】	紫斑・血流障害・血管炎・光線過敏症／【キーワード】壊死性血管炎、アナフィラクトイド紫斑、血小板減少性紫斑病、DIC、特発性色素性紫斑、血栓性静脈炎、色素性乾皮症、種痘様水疱症、光線過敏症	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること(各1時間)	【担当者】皮膚科・森 裕美／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
7[5/21 (火)1時限]【431講義室】	母斑・母斑症／【キーワード】脂腺母斑、表皮母斑、神経線維腫症1型、結節性硬化症	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること(各1時間)	【担当者】皮膚科・吉田 雄一／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
8[5/28 (火)1時限]【431講義室】	悪性黒色腫、その他間葉系腫瘍／【キーワード】悪性黒色腫、間葉系腫瘍	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること(各1時間)	【担当者】皮膚科・吉田 雄一／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
9[6/4 (火)1時限]【431講義室】	角化症／【キーワード】尋常性乾癬、扁平苔癬、ジベルばら色秕糠疹、類乾癬	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること(各1時間)	【担当者】皮膚科・足立 孝司／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
10[6/11 (火)1時限]【431講義室】	薬疹・中毒疹／【キーワード】固定薬疹、ステーブンス・ジョンソン症候群、中毒性表皮壊死症、薬剤性過敏症症候群	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること(各1時間)	【担当者】皮膚科・足立 孝司／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
11[6/18 (火)1時限]【431講義室】	蕁麻疹・皮膚そう痒症・痒疹／【キーワード】蕁麻疹、膨疹、皮膚描記症、血管浮腫、皮膚そう痒症、痒疹、食物依存性運動誘発性アナフィラキシー	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること(各1時間)	【担当者】皮膚科・木村 良子／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
12[6/25 (火)1時限]【431講義室】	紅斑症・紅皮症／【キーワード】多形紅斑、結節性紅斑、硬結性紅斑、環状紅斑、スイート病	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること(各1時間)	【担当者】皮膚科・江原 由布子／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
13[7/2 (火)1時限]【431講義室】	皮膚感染症(ウイルス)／【キーワード】単純ヘルペス、帯状疱疹、尋常性疣贅	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること(各1時間)	【担当者】皮膚科・木村 良子／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
14[7/9 (火)1時限]【431講義室】	皮膚腫瘍(上皮性悪性腫瘍)／【キーワード】日光角化症、有棘細胞癌、基底細胞上皮腫、Bowen病、乳房外Paget病、Merkel細胞癌	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること(各1時間)	【担当者】皮膚科(非常勤講師)・清原 祥夫／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
15[7/16 (火)1時限]【431講義室】	皮膚腫瘍(良性)／【キーワード】脂漏性角化症(Leser-Trelatを含む)、粉瘤、皮膚線維腫、ケロイド、毛細血管拡張性肉芽腫、グロムス腫瘍、色素性蕁麻疹、毛細血管奇形、いちご状血管腫、Kasabach-Merritt症候群、海綿状血管腫、リンパ管腫	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること(各1時間)	【担当者】皮膚科・江原 由布子／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7206096	ナンバリング /Subject Code	MMCLM3016
科目名 /Subject Name	産科学		
英文科目名 /Subject English Name	Obstetrics		
担当教員 /Teacher Name	谷口 文紀,鈴木 康江,原田 崇,千酌 潤,経遠 孝子,佐藤 絵理,東 幸弘		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	金 1, 金 4	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	1.5
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	産科婦人科学分野		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内			
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	原田 崇（内線 6647 / PHS 87716）		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内			
キーワード /Keywords /4000文字以内	妊娠反応、分娩予定日の決定法、超音波検査、BPS		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	産科学の病因・病態ならびに治療法を理解する		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	病気が見える vol10 産科 MEDIC MEDIA		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内			

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験 100%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内		
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule			
回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
2[4/5(金)4時限]【431講義室】	妊娠の診断法／【キーワード】妊娠反応、分娩予定日の決定法、超音波検査、BPS	妊娠の診断法を説明できる。産科の超音波検査法の所見を説明できる。	【担当者】産科婦人科学・原田 崇／ (対面可:対面、対面不可:)
1[4/5(金)1時限]【431講義室】	妊娠の経過／【キーワード】妊婦健診、妊娠の成立、早産、正常産、過期産	正常妊娠の経過を説明できる。	【担当者】女性診療科群・宮本 圭輔／ (対面可:対面、対面不可:)
4[4/12(金)4時限]【431講義室】	胎児・胎盤系の発達／【キーワード】受精、栄養胚葉、胎芽胚葉、卵膜、胎盤、臍帯、羊水	胎児・胎盤系の発達過程での機能・形態的变化を説明できる。	【担当者】産科婦人科・原田 崇／ (対面可:対面、対面不可:)
3[4/12(金)1時限]【431講義室】	妊娠に伴う母体変化／【キーワード】性器の変化、全身の変化、代謝の変化	妊娠に伴う身体的変化を概説できる。	【担当者】女性診療科群・宮本 圭輔／ (対面可:対面、対面不可:)
5[4/19(金)1時限]【431講義室】	異常妊娠(1)／【キーワード】妊娠悪阻、流産、異所性妊娠、胎状奇胎	妊娠初期の異常を説明できる。	【担当者】女性診療科群・佐藤 絵理／ (対面可:対面、対面不可:)
6[4/19(金)4時限]【431講義室】	異常妊娠(2)／【キーワード】妊娠高血圧症候群	妊娠高血圧症候群の病態・管理を説明できる。	【担当者】女性診療科群・柳樂 慶／ (対面可:対面、対面不可:)
7[4/26(金)1時限]【43講義室】	異常妊娠(4)／【キーワード】羊水過多、羊水過少、羊水塞栓症、巨大児、IUGR	羊水の異常を説明できる。	【担当者】女性診療科群・宮本 圭輔／ (対面可:対面、対面不可:)
8[4/26(金)4時限]【431講義室】	異常妊娠(3)／【キーワード】早産、細菌性腔症、絨毛膜羊膜炎、前期破水、GBS	妊娠中期以後の異常を説明できる。	【担当者】女性診療科群・東 幸弘／ (対面可:パターン1遠隔(資料・課題学習)、対面不可:)
9[5/2(木)1時限]【431講義室】	異常妊娠(5)／【キーワード】多胎妊娠、TTTS、羊水塞栓症	妊娠中期以後の異常を説明できる。	【担当者】女性診療科群・宮本 圭輔／ (対面可:対面、対面不可:)
10[5/2(木)4時限]【431講義室】	妊娠合併症(1)／【キーワード】合併症妊娠(GDM、甲状腺機能異常、自己免疫疾患)	妊娠中の合併症を説明できる。	【担当者】女性診療科群・柳樂 慶／ (対面可:対面、対面不可:)
11[5/10(金)1時限]【431講義室】	異常妊娠(6)／【キーワード】前置胎盤、常位胎盤早期剥離、HELLP、子癇	附属物の異常を説明できる。	【担当者】女性診療科群・東 幸弘／ (対面可:対面、対面不可:)
12[5/10(金)4時限]【431講義室】	妊娠合併症(2)／【キーワード】合併症妊娠(呼吸器、血液疾患、婦人科疾患)、血液型不適合妊娠	妊娠中の合併症を説明できる。	【担当者】女性診療科群・柳樂 慶／ (対面可:対面、対面不可:)
13[5/17(金)1時限]【431講義室】	妊娠合併症(4)／【キーワード】胎児奇形、染色体異常、放射線被曝、薬の催奇性	妊娠中の合併症を説明できる。	【担当者】産科婦人科学・原田 崇／ (対面可:対面、対面不可:)
14[5/17(金)4時限]【431講義室】	妊娠合併症(3)／【キーワード】母子感染症	妊娠中の合併症を説明できる。	【担当者】女性診療科群・柳樂 慶／ (対面可:対面、対面不可:)
15[5/24(金)1時限]【431講義室】	分娩の経過(1)／【キーワード】分娩の3要素、骨・軟産道、児頭の変形、陣痛、胎勢、胎位	正常分娩の経過を説明できる。	【担当者】女性診療科群・宮本 圭輔／ (対面可:対面、対面不可:)
16[5/24(金)4時限]【431講義室】	分娩の経過(2)／【キーワード】分娩の前徴、分娩第1期、分娩第2期、分娩第3期、胎盤の剥離と娩出	正常分娩の経過を説明できる。	【担当者】女性診療科群・柳樂 慶／ (対面可:対面、対面不可:)
17[5/31(金)1時限]【431講義室】	胎児心拍数モニタリング／【キーワード】CTG、NST、fetal wellbeing、hPL、E3	分娩監視装置による検査法の意義と異常所見を説明できる。胎児心拍数図が判読できる。	【担当者】産科婦人科学・原田 崇／ (対面可:対面、対面不可:)

18[6/7(金)1時限]【431講義室】	異常分娩(1)／【キーワード】骨産道、CPD、軟産道強靱症、回旋異常	産道の異常を説明できる。	【担当者】女性診療科群・佐藤 絵理／(対面可:対面、対面不可:)
19[6/14(金)1時限]【431講義室】	異常分娩(2)／【キーワード】産科出血(子宮内反症、弛緩出血、癒着胎盤)、産道損傷	産科出血について説明できる。	【担当者】女性診療科群・東 幸弘／(対面可:対面、対面不可:)
20[6/21(金)1時限]【431講義室】	異常分娩(3)／【キーワード】微弱陣痛、過強陣痛、遷延分娩、陣痛促進剤、過期産	陣痛の異常を説明できる。	【担当者】産科婦人科学・原田 崇／(対面可:対面、対面不可:)
21[6/28(金)1時限]【431講義室】	産科学 特別講義／【キーワード】妊娠および分娩に関する最近話題、統計、関係法規	産科学と生殖医学の概要が理解できる。	【担当者】産科婦人科学(非常勤講師)・吉村 泰典／(対面可:対面、対面不可:)
22[7/5(金)1時限]【431講義室】	産褥／【キーワード】子宮復古、悪露、乳汁分泌、子宮復古不全、産褥熱、乳腺炎、血栓症	産褥の過程と異常産褥の病態を説明できる。乳房・乳腺の妊娠中と授乳期のでの変化を説明できる。	【担当者】女性診療科群・佐藤 絵理／(対面可:対面、対面不可:)
23[7/12(金)1時限]【431講義室】	産科手術／【キーワード】帝王切開術、子宮頸管縫縮術、流産手術、骨盤位分娩、産科救急	産科手術を説明できる。	【担当者】産科婦人科学・原田 崇／(対面可:対面、対面不可:)

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7206093	ナンバリング /Subject Code	MMCLM2005
科目名 /Subject Name	臨床成長・発達学		
英文科目名 /Subject English Name	Clinical Medicine (Pediatrics)		
担当教員 /Teacher Name	難波 範行,栗野 宏之,前垣 義弘,三浦 真澄,美野 陽一,奥野 啓介,宮原 史子,山田 祐子,中村 裕子,上榎 仁志,倉信 奈緒美,今本 彩,藤本 正伸,岡西 徹,荒井 勇人		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	3.0
準備事項 /Matter of Prepare	医学書院「標準小児科学 第9版」に基づき講義を行うので、予習復習に努めること。		
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	難波 範行(周産期・小児医学)、今本彩(周産期・小児医学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	平日 9:00～17:00		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	小児科医局 0859-38-6557		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	【目的】新生児から思春期までの成長発達や栄養代謝について理解する。内分泌・神経・消化器・膠原病・循環器・腎泌尿器・血液腫瘍等の疾患についての病態生理や診断・治療についての知識を習得する。 【概要】小児の発育発達、疾患について総合的にケアする能力を育成するための講義を行う。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	発育の原則、成長に関係する因子、成長の評価		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	小児の成長と発達の基礎をふまえて、新生児期から思春期にみられる代表的疾患の臨床像を概説できる		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	標準小児科学 第9版(医学書院)、参考書:小児科学 第3版(医学書院)、Nelson Textbook of Pediatrics 21th edition (Saunders)		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験 100%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	小児の特徴的な生理と成長発達を学んだ上で、小児の多岐にわたる疾患の病態を学び理解しましょう。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	小児科医が臨床経験に基づき小児一般及び各専門分野について講義する。	

授業計画詳細登録/Course schedule			
回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/4 (木)3時限]【431講義室】	総論1:小児の成長／【キーワード】発育の原則、成長に関係する因子、成長の評価	小児の成長の予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学・難波 範行／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
2[4/5 (金)2時限]【431講義室】	新生児2:ハイリスク児、新生児の救急疾患／【キーワード】ハイリスク児、新生児仮死、呼吸窮迫症候群、胎便吸引症候群、慢性肺疾患、新生児遷延性肺高血圧症	ハイリスク児、新生児の救急疾患の予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学・三浦 真澄／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
3[4/11 (木)3時限]【431講義室】	循環器1:循環器疾患の症候・診断・治療、先天性心疾患／【キーワード】心臓の発生、症候・診断・治療、心室中隔欠損症、心房中隔欠損症	循環器疾患の症候・診断・治療、先天性心疾患の予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学(非常勤講師)・辻 靖博／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
4[4/12 (金)2時限]【431講義室】	総論2:小児の栄養／【キーワード】栄養素の代謝、栄養必要量、母乳栄養、人工栄養、ビタミン欠乏症、栄養不良	小児の栄養の予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学・難波 範行／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
5[4/18 (木)3時限]【431講義室】	神経1:小児の発達／【キーワード】反射・姿勢の発達の变化、運動発達、精神発達、発達の評価法	小児の発達の予習・復習を行う	【担当者】脳神経小児科学・前垣 義弘／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
6[4/19 (金)2時限]【431講義室】	感染症1:感染症総論、各論／【キーワード】検査、ウイルス性腸炎、クラミジア、リケッチア、真菌、寄生虫	小児期感染症の予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学・倉信 奈緒美／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
7[4/25 (木)3時限]【431講義室】	神経2:先天異常、染色体異常、奇形(1)／【キーワード】遺伝、染色体	遺伝性疾患・染色体異常の予習・復習を行う	【担当者】脳神経小児科・中村 裕子／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
8[4/26 (金)2時限]【431講義室】	内分泌1:酸塩基平衡、水電解質代謝異常／【キーワード】酸塩基平衡、脱水症、電解質異常、副甲状腺疾患、骨代謝異常	授業で扱うテーマを参照し、予習・復習をした内容を配布資料を用いてノートにまとめること(1時間)	【担当者】周産期・小児医学・藤本 正伸／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
9[5/2 (木)2時限]【431講義室】	神経7:神経筋疾患(1)／【キーワード】脊髄性筋萎縮症、先天性筋ジストロフィー、先天性筋強直性ジストロフィー	神経筋疾患、フロッピーインファントの予習・復習を行う	【担当者】研究推進機構研究基盤センター(非常勤講師)・栗野 宏之／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
10[5/9 (木)3時限]【431講義室】	血液3:小児白血病／【キーワード】急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、慢性骨髄性白血病	小児白血病について予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学(非常勤講師)・竹谷 健／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
11[5/10 (金)2時限]【431講義室】	内分泌2:肥満、視床下部・下垂体疾患、甲状腺疾患／【キーワード】肥満、下垂体機能低下症、甲状腺機能低下症、Basedow病	肥満、視床下部・下垂体疾患、甲状腺疾患の予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学・藤本 正伸／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
12[5/16 (木)3時限]【431講義室】	血液1:免疫疾患／【キーワード】生体防御機構、発育に伴う免疫能の変化、原発性免疫不全	標準小児科学第9版の該当の箇所を事前に学習し、授業後は授業資料を復習すること	【担当者】周産期・小児医学・奥野 啓介／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
13[5/17 (金)2時限]【431講義室】	呼吸器2:下気道疾患、肺炎、胸郭の疾患／【キーワード】急性細気管支炎、細菌性肺炎、肺分画症、胸膜炎	小児の下気道疾患、肺炎、胸郭の疾患の予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学・三浦 真澄／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

14[5/23 (木)3時限]【431講義室】	神経3: 先天異常、染色体異常、奇形(2)／【キーワード】染色体異常症、先天奇形症候群、神経皮膚症候群、脳形成異常症、脳性まひ	先天異常、染色体異常、奇形の予習・復習を行う	【担当者】脳神経小児科・中村 裕子／(対面可: 対面、対面不可: パターン1遠隔(資料・課題学習))
15[5/24 (金)2時限]【431講義室】	内分泌3: 糖質代謝異常、脂質代謝異常／【キーワード】糖尿病、低血糖、ケトン性低血糖症	授業で扱うテーマを参照し、予習・復習をした内容を配布資料を用いてノートにまとめること(1時間)	【担当者】周産期・小児医学・藤本 正伸／(対面可: 対面、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
16[5/29 (水)3時限]【431講義室】	感染症3: ウイルス感染症／【キーワード】突発性発疹、風疹、麻疹、水痘、ヘルペスウイルス、HIV、予防接種	ウイルス感染症の予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学・今本 彩／(対面可: 対面、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
17[5/29 (水)4時限]【431講義室】	循環器3: 先天性心疾患／【キーワード】左右短絡、無酸素発作、ductal shock、心内膜床欠損床、動脈管開存症、肺動脈狭窄症、大血管転位症	予習: 左右短絡疾患について説明できるように、事前に学習しておくこと 復習: ファロー四徴症の無酸素発作について図示して説明ができる、大血管転位症の分類について説明ができる	【担当者】周産期・小児医学・美野 陽一／(対面可: 対面、対面不可: パターン1遠隔(資料・課題学習))
18[5/31 (金)2時限]【431講義室】	消化器2: 肝疾患／【キーワード】ウイルス肝炎、新生児肝炎、脂肪肝炎、代謝性肝障害、自己免疫性肝炎	肝臓の予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学(非常勤講師)・梶 俊策／(対面可: 対面、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
19[6/4 (火)3時限]【431講義室】	腎臓1: 急性糸球体腎炎、慢性糸球体腎炎／【キーワード】IgA腎症、紫斑病性腎炎、膜性増殖性腎炎、急性糸球体腎炎	糸球体腎炎の症候・診断・治療の予習・復習を行う	【担当者】エコチル調査鳥取ユニットセンター(周産期・小児医学)・山田 祐子／(対面可: 対面、対面不可: パターン1遠隔(資料・課題学習))
20[6/5 (水)3時限]【431講義室】	消化器3: 胆道・膵疾患／【キーワード】胆道閉鎖症、先天性胆道拡張症、嚢胞線維症、急性膵炎、慢性膵炎	胆汁うっ滞の病態生理、小児期の代表的な胆道疾患である胆道閉鎖症・先天性胆管拡張症と、急性膵炎の診断と治療について、予習と復習に励むこと	【担当者】周産期・小児医学・村上 潤／(対面可: 対面、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
21[6/5 (水)4時限]【431講義室】	循環器4: 先天性心疾患、後天性心疾患／【キーワード】両大血管右室起始症、総肺静脈還流異常、左心低形成、心筋炎	先天性心疾患、後天性心疾患の予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学・美野 陽一／(対面可: 対面、対面不可: パターン1遠隔(資料・課題学習))
22[6/7 (金)2時限]【431講義室】	新生児4: 新生児の黄疸、感染症／【キーワード】核黄疸、光線療法、TORCH症候群、細菌感染症	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後は講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等を押さえた小テストを添付するので、自分で記入して復習に励むこと(1.5時間)	【担当者】周産期・小児医学・宮原 史子／(対面可: 対面、対面不可: パターン1遠隔(資料・課題学習))
23[6/11 (火)3時限]【431講義室】	神経5: 発達障害、知的障害、精神・心身医学／【キーワード】発達障害、自閉症、注意欠陥・多動性障害、学習障害、知的障害、チック	発達障害、知的障害、精神・心身医学の予習・復習を行う	【担当者】脳神経小児科・前垣 義弘／(対面可: 対面、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
24[6/12 (水)3時限]【431講義室】	新生児3: 新生児の消化器疾患、血液疾患、代謝異常／【キーワード】食道閉鎖、鎖肛、新生児メレナ、低血糖症、低Ca血症、未熟児網膜症	新生児の消化器疾患、血液疾患、代謝異常の予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学・今本 彩／(対面可: 対面、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
25[6/12 (水)4時限]【431講義室】	神経9: 先天代謝異常症・変性疾患(1)／【キーワード】アミノ酸代謝異常、有機酸代謝異常、糖質代謝異常、ムコ多糖症、脂質代謝異常	先天代謝異常症・変性疾患の予習・復習を行う	【担当者】脳神経小児科・荒井 勇人／(対面可: 対面、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))
26[6/14 (金)2時限]【431講義室】	総論4: 小児医療におけるプライマリーケアと研究マインド／【キーワード】小児プライマリーケア、研究マインド	小児医療におけるプライマリーケアと研究マインドについて予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学(非常勤講師)・塚原 宏一／(対面可: 対面、対面不可: パターン3遠隔(リアルタイム学習))

27[6/18 (火)3時限]【431講義室】	腎臓2: 腎泌尿器疾患の病態、治療、ネフローゼ症候群／【キーワード】微小変化、巣状糸球体硬化症	腎泌尿器疾患の病態・治療、ネフローゼ症候群の予習・復習を行う	【担当者】エコチル調査鳥取ユニットセンター(周産期・小児医学)・山田 祐子／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
28[6/19 (水)3時限]【431講義室】	総論3: 小児保健／【キーワード】マスキリーニング、乳幼児健康診査、学校保健、小児保健統計、事故・中毒	小児保健の予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学・村上 潤／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
29[6/19 (水)4時限]【431講義室】	膠原病／【キーワード】若年性関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、Sjogren症候群、混合性結合組織病	小児期膠原病の予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学(非常勤講師)・岡田 晋一／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
30[6/21 (金)2時限]【431講義室】	呼吸器1: 上気道疾患、睡眠の異常／【キーワード】かぜ症候群、クループ症候群、先天性喘鳴、副鼻腔炎、睡眠時無呼吸症候群	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後は講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等を押さえた小テストを添付するので、自分で記入して復習に励むこと(1.5時間)	【担当者】周産期・小児医学・宮原 史子／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
31[6/25 (火)3時限]【431講義室】	神経6: 中枢神経感染・炎症性疾患／【キーワード】細菌性髄膜炎、ウイルス性髄膜炎、脳炎、急性脳症、急性散在性脳脊髄炎	中枢神経感染・炎症性疾患の予習・復習を行う	【担当者】脳神経小児科学・前垣 義弘／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
32[6/26 (水)3時限]【431講義室】	神経8: 神経筋疾患(2)／【キーワード】進行性筋ジストロフィー、重症筋無力症、脊髄性筋萎縮症、皮膚筋炎	神経筋疾患、乳児期以降に発症する筋疾患の予習・復習を行う	【担当者】研究推進機構研究基盤センター(非常勤講師)・粟野 宏之／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
33[6/26 (水)4時限]【431講義室】	消化器1: 消化器疾患／【キーワード】腸重積、肥厚性幽門狭窄症、十二指腸潰瘍、炎症性腸疾患	消化器疾患の予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学(非常勤講師)・飯塚 俊之／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
34[6/28 (金)2時限]【431講義室】	血液2: 赤血球系疾患／【キーワード】鉄欠乏性貧血、再生不良性貧血、赤芽球癆、遺伝性球状赤血球症、自己免疫性溶血性貧血	標準小児科学第9版の該当の箇所を事前に学習し、授業後は授業資料を復習すること	【担当者】周産期・小児医学・奥野 啓介／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
35[7/2 (火)3時限]【431講義室】	腎臓3: 遺伝性腎炎、腎不全、尿路奇形／【キーワード】アルポート症候群、溶血性尿毒症症候群、腎不全、低形成腎、水腎症	遺伝性腎炎、腎不全、尿路奇形の症候・診断・治療の予習・復習を行う	【担当者】エコチル調査鳥取ユニットセンター(周産期・小児医学)・山田 祐子／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題))
36[7/3 (水)3時限]【431講義室】	血液5: 小児の固形腫瘍／【キーワード】神経芽腫、肝芽腫、ウィルムス腫瘍、横紋筋肉腫、骨肉腫、網膜芽細胞腫、縦隔腫瘍	小児の固形腫瘍の予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学(非常勤講師)・上山 潤一／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
37[7/3 (水)4時限]【431講義室】	新生児1: 新生児の生理、症候、管理／【キーワード】胎児・胎盤循環、新生児循環、診察、異常徴候、正常新生児	新生児の生理、症候、管理の予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学(非常勤講師)・長田 郁夫／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
38[7/5 (金)2時限]【431講義室】	内分泌4: 蛋白代謝異常、微量元素欠乏症、副腎疾患、性腺疾患／【キーワード】蛋白代謝異常、微量元素、先天性副腎過形成、性腺機能不全、半陰陽	授業で扱うテーマを参照し、予習・復習をした内容を配布資料を用いてノートにまとめること(1時間)	【担当者】周産期・小児医学・藤本 正伸／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
39[7/9 (火)3時限]【431講義室】	神経10: 先天代謝異常症・変性疾患(2)／【キーワード】同上、核酸代謝異常、金属代謝異常、ビタミン代謝異常	先天代謝異常症・変性疾患の予習・復習を行う	【担当者】脳神経小児科・前垣 義弘／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

40[7/10 (水)3時限]【431講義室】	アレルギー疾患1／【キーワード】アトピー疾患、アレルギー性鼻炎、食物アレルギー	アレルギー反応の分類、代表的な疾患、食物アレルギーの診断とアナフィラキシー対応について、予習と復習に励むこと	【担当者】周産期・小児医学・倉信奈緒美／（対面可：対面、対面不可：パターン1遠隔(資料・課題学習)）
41[7/10 (水)4時限]【431講義室】	神経4：てんかん、発作性疾患／【キーワード】点頭てんかん、中心側頭部に棘波を持つ良性小児てんかん、小児欠神てんかん	てんかん、発作性疾患の予習・復習を行う	【担当者】脳神経小児科学・岡西 徹／（対面可：対面、対面不可：パターン1遠隔(資料・課題学習)）
42[7/12 (金)2時限]【431講義室】	血液4：出血性疾患、網内系疾患／【キーワード】血友病、von Willebrand病、ITP、DIC、悪性リンパ腫、組織球症	標準小児科学第9版の該当の箇所を事前に学習し、授業後は授業資料を復習すること	【担当者】周産期・小児医学・奥野啓介／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)）
43[7/16 (火)3時限]【431講義室】	循環器2：不整脈、血圧の異常、先天性心疾患／【キーワード】房室ブロック、脚ブロック、期外収縮、高血圧、起立性調節障害、心室中隔欠損症、心房中隔欠損症	不整脈、血圧の異常、先天性心疾患の予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学(非常勤講師)・船田 裕昭／（対面可：対面、対面不可：パターン1遠隔(資料・課題学習)）
44[7/17 (水)3時限]【431講義室】	アレルギー疾患2／【キーワード】気管支喘息、アトピー性皮膚炎、川崎病、アレルギーマーチ	予習：川崎病の診断基準について事前に学習しておくこと 復習：免疫グロブリン不応例に対する治療方法について列挙することができる	【担当者】周産期・小児医学・美野陽一／（対面可：対面、対面不可学習）：パターン1遠隔(資料・課題)
45[7/17 (水)4時限]【431講義室】	感染症2：細菌感染症／【キーワード】溶連菌、ブドウ球菌、病原性大腸菌、百日咳菌、結核	細菌感染症の予習・復習を行う	【担当者】周産期・小児医学・上榎仁志／（対面可：対面、対面不可：パターン1遠隔(資料・課題)

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208023	ナンバリング /Subject Code	MMCLM3017
科目名 /Subject Name	臨床感染症学		
英文科目名 /Subject English Name	Clinical Medicine (Infection)		
担当教員 /Teacher Name	千酌 浩樹,景山 誠二,永島 英樹,山田 七子,八島 一夫,本田 正史,中本 成紀,瀧川 洋史,山本 学,山口 徳也,小山 哲史,弓岡 徹也,北浦 剛,岡田 健作		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	1.5
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	千酌 浩樹(臨床感染症学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	火曜日午前中		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	感染症内科TEL 0859-38-6076		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	発熱、病原微生物、培養検査、MRSA、院内感染対策の歴史、感染防御法、標準予防策・接触予防策・空気予防策、市中肺炎、院内肺炎、感染症一般、腎盂腎炎、膀胱炎、前立腺炎、尿道炎、単純ヘルペス、水痘・带状疱疹ウイルス感染症、伝染性紅斑、手足口病、ウイルス性疣贅、結核・非結核性抗酸、ツツガムシ病、Q熱、エキノコックス症、狂犬病、結膜炎、角膜炎、網脈絡膜炎、眼内炎、溶血性連鎖球菌、ブドウ球菌、インフルエンザ菌、肺炎球菌、病原性大腸菌、百日咳菌、梅毒、淋疾、非淋菌性尿道炎、軟性下疳、陰部ヘルペス、尖圭コンジローマ、疥癬		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	(臨床感染症学)感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	プリントを配布します(一部配布しない講義があります)		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義、発表(プレゼンテーション)、グループ演習		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験＋一部の講義で行う小テスト	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内		
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師・臨床検査技師が、その経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/2(火)4時限][431講義室]	感染症の考え方／【キーワード】発熱、病原微生物、培養検査、診断、治療	感染症の基本的な考え方について、概要をまとめ、復習すること	【担当者】臨床感染症学・中本 成紀 ／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
2補講[4/11(木)5時限][431講義室]	感染症の臨床検査／【キーワード】喀痰培養、血液培養、尿培養、便培養	感染症の臨床検査について概要をまとめ、復習すること	【担当者】検査部 (非常勤講師)・室田 博美／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
3[4/8(月)5時限][112講義室]	耳鼻科領域感染症／【キーワード】扁桃炎、副鼻腔炎、中耳炎	耳鼻科領域の感染症について概要をまとめ、復習すること	【担当者】頭頸部診療科群・小山 哲史 ／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
4[4/12(金)5時限][431講義室]	外科領域感染症・周術期感染症／【キーワード】原因、症候、診断、治療、予防	外科領域の感染症・周術期の感染症について概要をまとめ、復習すること	【担当者】病態制御外科学・山本 学 ／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
5[4/15(月)5時限][112講義室]	腎尿路系感染症／【キーワード】発熱、病原微生物、培養検査、診断、治療	腎尿路系感染症の原因、病態、診断、治療について概要をまとめ、復習すること	【担当者】泌尿器科・山口 徳也 ／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
6[4/18(木)5時限][431講義室]	皮膚感染症／【キーワード】単純ヘルペス、水痘・帯状疱疹ウイルス感染症、伝染性紅斑、手足口病、ウイルス性疣贅、結核・非結核性抗酸菌症	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること	【担当者】皮膚病態学・山田 七子 ／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
7[4/22(月)5時限][112講義室]	眼科領域感染症／【キーワード】結膜炎、角膜炎、網脈絡膜炎、眼内炎	眼科領域感染症の原因、病態、診断、治療について概要をまとめ、復習すること	【担当者】視覚病態学・春木 智子 ／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
8[4/25(木)5時限][431講義室]	小児感染症／【キーワード】溶血性連鎖球菌、ブドウ球菌、インフルエンザ菌、肺炎球菌、病原性大腸菌、百日咳菌	小児の細菌感染症、病原体、病態、診断、治療について概要をまとめ、復習すること	【担当者】臨床感染症学 (非常勤講師)・米田 一彦／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
9[4/26(金)5時限][323講義室]	総合感染症学(3) 感染症診療の基本的考え方 ～呼吸器感染症を題材にして～／【キーワード】市中肺炎、院内肺炎、感染症一般	呼吸器感染症を中心として感染症診療の基本的考え方について概要をまとめ、復習すること	【担当者】臨床感染症学 (非常勤講師)・小西 龍也／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
10[4/30(火)5時限][112講義室]	神経感染症／【キーワード】脳炎、髄膜炎、プリオン病	神経系感染症の原因、病態、診断、治療について概要をまとめ、復習すること	【担当者】脳神経内科・瀧川 洋史 ／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
11[5/2(木)5時限][431講義室]	消化器感染症／【キーワード】ヘリコバクター・ピロリ、腸炎ビブリオ、病原性大腸菌性腸炎、MRSA腸炎、カンピロバクター腸炎	消化器感染症の原因、病態、診断、治療についてポイントをまとめ福修すること	【担当者】機能病態内科学・八島 一夫 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
12[5/9(木)5時限][431講義室]	抗菌化学療法(1)／【キーワード】感受性検査、抗生物質(1)	抗菌化学療法を概要を復習すること	【担当者】臨床感染症学・千酌 浩樹 ／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
13[5/10(金)5時限][431講義室]	結核・非定型抗酸菌症／【キーワード】疫学、原因、症候、診断、治療、予防	結核・非定型抗酸菌症について概要をまとめ、復習すること	【担当者】臨床感染症学 (非常勤講師)・杉本 勇二／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
14[5/16(木)5時限][431講義室]	新興・再興感染症 ～インフルエンザ・コロナウイルス感染症～ ／【キーワード】感染経路、自然経過、診断、治療	新興・再興感染症としてのインフルエンザ、SARS、MERS、新型コロナウイルス感染症について概要をまとめ、復習すること	【担当者】臨床感染症学・千酌 浩樹 ／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))

15[5/27(月)2時限]【122講義室】	筋肉、骨、関節感染症／【キーワード】壊死性筋膜炎、骨髓炎、関節炎	筋肉、骨、関節感染症について概要をまとめ、復習すること	【担当者】整形外科・三原 徳満／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
16[5/28(火)2時限]【431講義室】	性行為感染症／【キーワード】梅毒、淋疾、非淋菌性尿道炎、軟性下疳、陰部ヘルペス、尖圭コンジローマ、疥癬	性行為感染症の原因、病態、診断、治療について概要をまとめ、復習すること	【担当者】泌尿器科・木村 有佑／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
17[6/3(月)2時限]【122講義室】	薬剤耐性菌の基礎と臨床／【キーワード】MRSA、ESBL、CRE	薬剤耐性菌の耐性機序、病態、診断と治療について概要をまとめ、復習すること	【担当者】臨床感染症学(非常勤講師)・山根 一和／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
18[6/4(火)4時限]【431講義室】	総合感染症学(1):感染対策(総論・各論)／【キーワード】MRSA、院内感染対策の歴史、感染防御法、標準予防策・接触予防策・空気予防策	院内感染対策について概要をまとめ、復習すること	【担当者】臨床感染症学・千酌 浩樹／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
19[6/11(火)4時限]【431講義室】	人獣共通感染症／【キーワード】ツツガムシ病、Q熱、エキノコックス症、狂犬病	人獣共通感染症について概要をまとめ、復習すること	【担当者】臨床感染症学・岡田 健作／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
20[6/18(火)4時限]【122講義室】	HIV感染症／【キーワード】HIV、エイズ、病態、治療、感染経路、流行、日本、世界	HIV感染症の病態・予防・治療の現状と診療上の問題点について概要をまとめ、復習すること	【担当者】ウイルス学・景山 誠二／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
21[6/25(火)4時限]【431講義室】	総合感染症学(4):感染症コントロールのための方法／【キーワード】新しい感染症検査(遺伝子検査)・重症感染症への対応	新たな感染症診断・治療方法について概要をまとめ、復習すること	【担当者】臨床感染症学・北浦 剛／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
22[7/2(火)4時限]【431講義室】	総合感染症学(5):これからの医療と感染症／【キーワード】環境整備・予防接種	COVID-19流行下での医療と感染対策について概要をまとめ、復習すること	【担当者】臨床感染症学・千酌 浩樹／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
23[7/16(火)2時限]【431講義室】	総合感染症学(2):感染症ケーススタディ／【キーワード】ケーススタディ	講義で提示した感染症症例の診断と治療について概要をまとめ、復習すること	【担当者】臨床感染症学・千酌 浩樹／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208066	ナンバリング /Subject Code	MMIND3601
科目名 /Subject Name	総合感染症学・実習		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	千酌 浩樹		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	実験実習	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	千酌 浩樹(臨床感染症学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	火曜日午前中		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	感染症内科TEL 0859-38-6076		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	プリントを配布します(一部配布しない実習があります)		
キーワード /Keywords /4000文字以内	発熱、鑑別診断、抗微生物薬治療、標準予防策、手洗い、感染経路別予防策、個人防護具、感染症検査、感染対策、鼻咽頭検体、喀痰、尿、血液培養		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	感染症に対する基本的対応能力を身につける		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内			
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義発表(プレゼンテーション)、グループ演習		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	・実習内容 90%と授業態度10%で評価します。 ・実習内容の評価には、小テスト(個人およびグループ)、応用演習への回答状況(グループ)、課題への回答状況などが含まれます。 ・基本的にはTBLチュートリアル(個人、ならびにグループに分かれての演習)形式で行います。 このため、欠席や遅刻は、同じグループのメンバーに多大な迷惑をかけますので、全員出席を原則とします。遅刻は厳禁です。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内		
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内		
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内		
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師が、その経験を活かし、感染症分野に関する実習・講義・グループワークを行う	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[5/29(水)1時限] 【431講義室】	感染症ケーススタディ(1)	感染症症例に対する対応をディスカッションする 事前配付資料を熟読して予習を行う	【担当者】臨床感染症学・千酌 浩樹 永水 恭介／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
2[5/29(水)2時限] 【431講義室】	感染症ケーススタディ(1)	感染症症例に対する対応をディスカッションする 事前配付資料を熟読して予習を行う	【担当者】臨床感染症学・千酌 浩樹 永水 恭介／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
3[5/31(金)3時限] 【431講義室】	感染症ケーススタディ(2)	感染症症例に対する対応をディスカッションする 事前配付資料を熟読して予習を行う	【担当者】臨床感染症学・千酌 浩樹 永水 恭介／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
4[5/31(金)4時限] 【431講義室】	感染症ケーススタディ(2)	感染症症例に対する対応をディスカッションする 事前配付資料を熟読して予習を行う	【担当者】臨床感染症学・千酌 浩樹 永水 恭介／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
5[6/10(月)1時限] 【431講義室】	感染症ケーススタディ(3)	感染症症例に対する対応をディスカッションする 事前配付資料を熟読して予習を行う	【担当者】臨床感染症学・千酌 浩樹 永水 恭介／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
6[6/10(月)2時限] 【432講義室】	感染症ケーススタディ(3)	感染症症例に対する対応をディスカッションする 事前配付資料を熟読して予習を行う	【担当者】臨床感染症学・千酌 浩樹 永水 恭介／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
7[6/17(月)1時限] 【431講義室】	実習1(手洗い)	基本的手洗いのしかたを実習を通して学ぶ	【担当者】臨床感染症学・中本 成紀 ／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
8[6/17(月)2時限] 【431講義室】	実習1(手洗い)	基本的手洗いのしかたを実習を通して学ぶ	【担当者】臨床感染症学・中本 成紀 ／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
9[6/24(月)1時限] 【431講義室】	実習2(防護服)	感染対策として个人防护具の着脱方法を実習を通して学ぶ	【担当者】臨床感染症学・中本 成紀 ／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
10[6/24(月)2時限] 【431講義室】	実習2(防護服)	感染対策として个人防护具の着脱方法を実習を通して学ぶ	【担当者】臨床感染症学・中本 成紀 ／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
11[7/1(月)2時限] 【431講義室】	感染症の基本グループワーク(1)	基礎的感染症事項を学ぶ 事前配付資料を熟読して予習を行う	【担当者】臨床感染症学・千酌 浩樹 永水 恭介／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
12[7/8(月)2時限] 【431講義室】	感染症の基本グループワーク(2)	基礎的感染症事項を学ぶ 事前配付資料を熟読して予習を行う	【担当者】臨床感染症学・千酌 浩樹 永水 恭介／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
13[7/9(火)4時限] 【431講義室】	感染症の基本グループワーク(3)	基礎的感染症事項を学ぶ 事前配付資料を熟読して予習を行う	【担当者】臨床感染症学・千酌 浩樹 永水 恭介／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
14[7/17(水)1時限] 【431講義室】	実習3(検体採取)	感染症検査のための、検体採取手技を実習を等して学ぶ	【担当者】臨床感染症学・北浦 剛 ／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
15[7/17(水)2時限] 【431講義室】	実習3(検体採取)	感染症検査のための、検体採取手技を実習を等して学ぶ	【担当者】臨床感染症学・北浦 剛 ／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208024	ナンバリング /Subject Code	MMCLM2006
科目名 /Subject Name	臨床腫瘍学		
英文科目名 /Subject English Name	Clinical Medicine (Oncology)		
担当教員 /Teacher Name	小谷 昌広,倉吉 和夫,本田 正史,矢内 正晶,遠藤 佑輔,星野 由樹		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	0.5
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	小谷 昌広(がんセンター)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	月曜3限(6コマ)、月曜4限(2コマ)		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	がんセンター事務室 0859-38-6292		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	科目到達目標:臨床腫瘍学の基本を理解するため、がんセンター教員4名、他1名、計5名で計8コマの講義を行う。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	集団検診、画像診断、腫瘍マーカー、手術、放射線、抗がん剤、がん救急、化学療法、分子標的治療、免疫チェックポイント阻害薬、がん、増殖シグナル、免疫回避機構、鎮痛薬、鎮痛補助薬、疼痛管理、副作用、呼吸器症状、消化器症状、免疫関連有害事象、インフォームド・コンセント、臨床試験、精神症状、地域連携、社会的基盤		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	臨床腫瘍学の基本を理解する		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	がん診療レジデントマニュアル第9版(医学書院)		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義形式		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験 100%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	予習復習内容を理解した上で講義に望むこと	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule			
回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation/ Review	備考 /Note
1[5/20 (月)3時限]【112講義室】	予防・検診・診断／【キーワード】集団検診、画像診断、腫瘍マーカー	授業で扱うテーマを参照し予習すること。講義後は講義内容のポイントをノートにまとめ復習すること。	【担当者】がんセンター・小谷 昌広 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[5/27 (月)3時限]【122講義室】	標準治療とがん救急／【キーワード】手術、放射線、抗がん剤、がん救急	授業で扱うテーマを参照し予習すること。講義後は講義内容のポイントをノートにまとめ復習すること	【担当者】がんセンター・小谷 昌広 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
3[5/27 (月)4時限]【122講義室】	化学療法／【キーワード】化学療法、分子標的治療、免疫チェックポイント阻害薬	当該授業部分を予習し、講義後は講義内容の理解を深めるために、当日の資料を精読し、復習に励むこと(1.5時間)	【担当者】がんセンター・矢内 正晶 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
4[5/30 (木)3時限]【431講義室】	がんの生物学／【キーワード】がん、増殖シグナル、免疫回避機構	授業で扱うテーマを参照し予習すること。講義後は講義内容のポイントをノートにまとめ復習すること。	【担当者】がんセンター・星野 由樹 ／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
5[5/30 (木)4時限]【431講義室】	疼痛管理／【キーワード】鎮痛薬、鎮痛補助薬、疼痛管理	授業で扱うテーマを参照し予習すること。講義後は講義内容のポイントをノートにまとめ復習すること。	【担当者】がんセンター・倉吉 和夫 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
6[6/3 (月)3時限]【431講義室】	支持療法・症状管理／【キーワード】副作用、呼吸器症状、消化器症状、免疫関連有害事象	当該授業部分を予習し、講義後は講義内容の理解を深めるために、当日の資料を精読し、復習に励むこと(1.5時間)	【担当者】がんセンター・矢内 正晶 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
7[6/10 (月)3時限]【431講義室】	臨床試験／【キーワード】インフォームド・コンセント、臨床試験	授業のキーワードについて調べておくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】研究推進機構研究戦略本部・遠藤 佑輔 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
8[6/17 (月)3時限]【431講義室】	心理社会的側面／【キーワード】精神症状、地域連携、社会的基盤	授業で扱うテーマを参照し予習すること。講義後は講義内容のポイントをノートにまとめ復習すること。	【担当者】がんセンター・倉吉 和夫 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7206099	ナンバリング /Subject Code	MMIMM3001
科目名 /Subject Name	免疫・アレルギー		
英文科目名 /Subject English Name	Immunology and Allergology		
担当教員 /Teacher Name	山崎 章,宮崎 大,山田 七子,長田 佳子,岡崎 亮太,足立 正,高田 美樹,原田 智也		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	木 4, 金 3	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	山崎 章(呼吸器・膠原病内科学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	毎週月曜日9:00から12:00		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	内線6537(呼吸器・膠原病内科学教室)あるいはe-mail		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	免疫アレルギー疾患の病態を理解し、診断および治療を説明できる		
キーワード /Keywords /4000文字以内	全身性自己免疫疾患、自己抗体、多臓器非特異的炎症性疾		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	免疫アレルギー疾患の病態を理解し、診断および治療を説明できる		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	特にありません。		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	皮膚科 標準皮膚科学、呼吸器・膠原病内科学、第三内科診療科群 膠原病診療ノート、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 なし、神経病理学 なし、薬理学・薬物療法学 なし、視覚病態学 なし		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験 100%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	アレルギー、膠原病は多くの診療科が関係します。授業を中心に多くのことを学んでください。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	特にありません。	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/4(木)4時限][431講義室]	薬物アレルギー／【キーワード】薬物アレルギー、薬物有害反応	当該授業部分の教科書を読み、授業プリントを復習する	【担当者】薬理学・薬物療法学・長田 佳子／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[4/5(金)3時限][431講義室]	膠原病の概念／【キーワード】全身性自己免疫疾患、自己抗体、多臓器非特異的炎症性疾患	膠原病とは何か？ 抗核抗体・特異自己抗体について 治療薬について(ステロイド・免疫抑制剤)	【担当者】第三内科診療科群・高田美樹／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
3[4/11(木)4時限][431講義室]	膠原病の皮膚病変／【キーワード】蝶形紅斑、ヘリオトロフ疹、ゴットロン徴候、指尖潰瘍、皮膚硬化、光線過敏、脱毛、メカニックスハンド、爪上皮出血	当該授業部分の教科書(下記掲載)を読んでおくこと	【担当者】卒後臨床研修センター・山田 七子／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
4[4/12(金)3時限][431講義室]	食物アレルギー／【キーワード】IgE、経皮曝露、食物経口負荷試験、アドレナリン自己注射薬	当該授業部分の教科書、食物アレルギーの診療の手引き2020をよく読むこと	【担当者】周産期・小児医学・村上潤／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
5[4/18(木)4時限][431講義室]	血管炎症候群／【キーワード】高安病、結節性多発動脈炎、ANCA関連血管炎	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後は当日の概要・ポイントについて復習すること。	【担当者】第三内科診療科群・原田智也／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
6[4/19(金)3時限][431講義室]	耳鼻咽喉科領域の免疫アレルギー疾患／【キーワード】ベーチェット病、シェーグレン症候群、ヴェゲナー症候群、鼻アレルギー類似疾患	各疾患の診断基準を基にして臨床症状・検査所見等をまとめる。	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学(非常勤講師)・竹内 裕美／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
7[4/25(木)4時限][431講義室]	膠原病性肺炎／【キーワード】膠原病肺、関節リウマチ、強皮症、皮膚筋炎、間質性肺炎	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後は当日の概要・ポイントについて復習すること。	【担当者】呼吸器・膠原病内科学・山崎 章／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
8[4/26(金)3時限][431講義室]	眼科領域の免疫アレルギー疾患／【キーワード】ブドウ膜炎、アレルギー性結膜炎、ベーチェット病、シェーグレン症候群、加齢性黄斑変性症	講義内容の理解を深めるために、講義で紹介したレビュー論文を参照し、ノートにまとめること(1.5時間)	【担当者】視覚病態学・宮崎大／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
9[5/2(木)3時限][431講義室]	全身性エリテマトーデス(SLE)／【キーワード】蝶形紅斑、抗核抗体、中枢神経ループス、ループス腎炎	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。SLEの特徴や診断基準、治療について復習に励むこと。	【担当者】第三内科診療科群・岡崎亮太／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
10[5/9(木)4時限][431講義室]	アレルギー性鼻炎／【キーワード】house dust mite、花粉症、IgE、肥満細胞、Th1・Th2、サイトカイン	当該範囲の教科書をよむこと	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学(非常勤講師)中村 陽祐／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
11[5/10(金)3時限][431講義室]	アナフィラキシー／【キーワード】アナフィラキシー、ショック、IgE、ハチ、皮下	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後は当日の概要・ポイントについて復習すること。	【担当者】呼吸器・膠原病内科学・山崎 章／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
12[5/16(木)4時限][431講義室]	血管炎症候群、混合性結合組織病(MCTD)／【キーワード】抗U1-RNP抗体、ソーセージ様手指、肺高血圧症	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後は当日の概要・ポイントについて復習すること。	【担当者】第三内科診療科群・原田智也／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
13[5/17(金)3時限][431講義室]	悪性関節リウマチ／【キーワード】悪性関節リウマチ、IgG4関連疾患	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後は当日の概要・ポイントについて復習すること。	【担当者】呼吸器・膠原病内科学・山崎 章／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

14[5/23(木)3時限]【431講義室】	筋炎／【キーワード】皮膚筋炎、多発筋炎	皮膚筋炎、多発筋炎の臨床症状と検査所見および治療について、教科書および治療ガイドラインをよく読むこと	【担当者】神経病理学・足立 正／ (対面可:対面、対面不可:ハターン2遠隔(オンデマンド学習))
15[5/24(金)3時限]【431講義室】	強皮症、シェーグレン症候群／【キーワード】レイノー現象、皮膚硬化、肺高血圧症、間質性肺炎	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。強皮症、シェーグレン症候群の特徴や診断基準、治療について復習に励むこと。	【担当者】第三内科診療科群・岡崎 亮太／(対面可:対面、対面不可:ハターン2遠隔(オンデマンド学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208043	ナンバリング /Subject Code	MMCLM2007
科目名 /Subject Name	麻酔科学		
英文科目名 /Subject English Name	Anesthesiology		
担当教員 /Teacher Name	大槻 明広,南 ゆかり,森山 直樹,船木 一美,青木 亜紀,仲宗根 正人,湊 弘之,遠藤 涼,倉敷 達之,門永 萌,足立 雄基,森下 央崇		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	月 3, 月 4	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	大槻 明広、湊弘之、梅田康太郎（医学部麻酔・集中治療医学、第2中央診療棟8階、麻酔科医局） 遠藤涼、仲宗根正人、北川良憲、菅沢萌（医学部附属病院麻酔科 附属病院4F） 南ゆかり、森山直樹（医学部附属病院高次集中治療部 附属病院4F） 船木一美、青木亜紀、矢部成基（医学部附属病院手術部 附属病院4F）		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	金曜日の午後5時～6時（ただし、学会等で不在のことあり） 医局に不在の場合は、手術室内麻酔科医控室内線6835またはPHS 87294に連絡してください。		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	9:30-15:00 麻酔科医局 TEL:0859-38-6657（第2中央診療棟8階） 上記の時間に医局秘書に連絡してください。あるいは、 医局秘書 anesth@tottori-u.ac.jpまでメールを送ってください。 学務課教務係（me-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp）		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	周術期の患者の恒常性維持のためには全身麻酔管理が必要となる。全身麻酔に必要な周術期の呼吸生理、循環生理、内分泌代謝環境を講義するとともに、全身麻酔という高次中枢機能の低下をもたらす環境下における神経学的反応や自律神経反射の制御法、および新生児から超高齢者をまでを対象とした多種多様な手術に対する麻酔管理法について講義する。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	麻酔法、神経ブロック、循環生理、輸血法、人工呼吸管理		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	麻酔科学とその周辺領域の知識を獲得し、患者の全身管理法を説明できる		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	講義資料は授業毎に紙媒体で配布する 参考書： ミラー麻酔科学 メディカルサイエンスインターナショナル 監修：武田純三 2007 年 麻酔科研修ノート改訂3版 診断と治療社 責任編集 稲田英一 2018年 集中治療医学 一般社団法人日本集中治療医学会編集 2023年		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義 100%		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験 100% (100点満点中60点以上で合格)	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	麻酔科では、多方面の疾患治療に共通して必要となる、全身管理や鎮静鎮痛を学びます。学習したことはどのような将来の進路に関わらず学生の皆さんの役に立つと思いますので、しっかり学習してください。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/1 (月)3時限]【431講義室】	麻酔科学総論／【キーワード】ストレス反応、恒常性維持機構、術前評価	教科書の麻酔総論および術前管理の項を読んでおくこと。講義後は麻酔の概念、手術侵襲時の生体反応、術前患者評価法、麻酔適応について授業内容をまとめて理解に努めること。	【担当者】麻酔・集中治療医学・大槻明広／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
2[4/1 (月)4時限]【431講義室】	臨床麻酔科学1／【キーワード】吸入麻酔薬、静脈麻酔薬、オピオイド	麻酔の3要素と全身麻酔に用いる主な薬剤について予習しておくこと。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	【担当者】麻酔・集中治療医学・大槻明広／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
3[4/8 (月)3時限]【112講義室】	臨床麻酔科学2／【キーワード】輸液法、輸血法、体液・電解質管理	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。厚生労働省「血液製剤の使用指針」に目を通すこと。講義後は講義内容の理解を深めるために復習に励むこと。	【担当者】麻酔診療科群・菅沢 萌／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
4[4/8 (月)4時限]【112講義室】	臨床麻酔科学3／【キーワード】局所麻酔薬、筋弛緩薬、区域麻酔法	参考書などを用いて講義で扱うテーマについて事前学習しておくこと。講義後は配布資料を読み返して知識を再整理しておくこと。	【担当者】手術部・矢部 成基／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
5[4/15 (月)3時限]【112講義室】	臨床麻酔科学4／【キーワード】小児麻酔、産科麻酔、周産期麻酔管理	小児の気道・呼吸循環の特徴、妊婦の生理学的特徴と帝王切開の麻酔法について麻酔科研修ノートで予習しておくこと。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	【担当者】麻酔診療科群・仲宗根 正人／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
6[4/15 (月)4時限]【112講義室】	麻酔科学各論1／【キーワード】呼吸生理、肺循環、低酸素性肺血管収縮	基礎講義で学んだ呼吸生理学を復習し麻酔科研修ノートの片肺換気の項目を熟読して予習しておくこと。講義後は講義内容の概要やポイントを各自まとめ復習すること。	【担当者】麻酔・集中治療医学・梅田康太郎／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
7[4/22 (月)3時限]【112講義室】	麻酔科学各論2／【キーワード】抗凝固法、深在静脈血栓症、肺塞栓症	血液凝固系および血栓症、肺塞栓症の予防と治療について予習しておくこと。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	【担当者】麻酔診療科群・北川 良憲／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
8[4/22 (月)4時限]【112講義室】	麻酔科学各論3／【キーワード】冠循環、体外循環、心機能評価、心エコー法	心臓の解剖、循環生理を理解する、心臓手術時の麻酔薬の役割について予習しておくこと。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	【担当者】麻酔・集中治療医学・湊弘之／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
9[4/30 (火)3時限]【112講義室】	麻酔科学各論4／【キーワード】脳循環、脳保護法、低体温法	基本的な脳の生理、循環、代謝について予習しておくこと。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	【担当者】麻酔診療科群・遠藤 涼／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
10[4/30 (火)4時限]【112講義室】	ペインクリニック1／【キーワード】急性痛、慢性痛、下行性抑制系	痛みの種類についてどのようなものがあるか予め学習しておくこと。講義後は講義上で指摘した重要なポイント、特に痛みの分類や疼痛伝達経路、疼痛制御機構について授業内容をまとめるて理解に努めること。	【担当者】麻酔・集中治療医学・大槻明広／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
11[5/8 (水)3時限]【112講義室】	ペインクリニック2／【キーワード】神経ブロック法、鎮痛薬、鎮痛補助薬	ペインクリニック1の講義内容(痛みの総論)を復習し疼痛に対する理解を深めておくこと。疼痛治療について調べておくこと。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	【担当者】手術部・青木 亜紀／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）

12[5/8 (水)4時限]【112講義室】	集中治療医学総論／【キーワード】麻酔・集中治療に関するトピックス	麻酔、集中治療に関する質問を考えておくこと。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	【担当者】高次集中治療部・南 ゆかり／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
13[5/13 (月)3時限]【112講義室】	集中治療医学1／【キーワード】急性循環不全の病態、診断、治療	急性循環不全について予習し、質問を考えておくこと。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	【担当者】高次集中治療部・南 ゆかり／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
14[5/13 (月)4時限]【112講義室】	集中治療医学2／【キーワード】急性肺傷害、ARDS、人工呼吸管理	急性呼吸不全の病態生理と治療法、人工呼吸管理法について予習しておくこと。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	【担当者】手術部・船木 一美／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
15[5/20 (月)3時限]【112講義室】	集中治療医学3／【キーワード】敗血症性ショック、感染症、SIRS	敗血症ガイドラインを読んでおくこと。日本版敗血症ガイドラインと可能であればSSCG2021を推奨。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	【担当者】高次集中治療部・森山 直樹／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7206098	ナンバリング /Subject Code	MMCLM3018
科目名 /Subject Name	救急医学		
英文科目名 /Subject English Name	Emergency and Critical Care Medicine		
担当教員 /Teacher Name	本間 正人,亀岡 聖史,生越 智文,木村 隆誉,山本 章裕,吉岡 早戸,上田 敬博		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	月 1, 月 2	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare	授業中の資料を基に、下記の教科書を参考にしつつ十分復習をしてください。		
備考 /Note	標準救急医学第5版、日本救急医学会、医学書院、2014/01、救急診療指針改訂第6版、日本救急医学会、へるす出版、2024/4、JRC蘇生ガイドライン2020、一般社団法人 日本蘇生協議会、医学書院、2021/06、外傷初期診療ガイドライン改訂第6版、へるす出版、2021/2、救急蘇生法の指針2020 医療従事者用改訂6版、日本救急医療財団心肺蘇生法委員会、へるす出版2022/03、臨床中毒学第2版 医学書院 2023/11		
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	教授 本間 正人(救急・災害医学) 担当教官: 亀岡 聖史,生越 智文,木村 隆誉,山本 章裕,吉岡 早戸,上田 敬博 医学部医学科救急災害分野 第二中央診療棟 5階		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	毎週月曜日 9時～12時		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	研究室 電話番号 0859-38-6721(担当秘書) 救急・災害医学医局秘書に伝言してください		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	救急医学の概要について幅広く理解を深め、現在の救急医療がかかえる諸問題についてみずから指摘・考察し、自分の意見を述べる能力を養う		
キーワード /Keywords /4000文字以内	災害拠点病院、DMAT、広域医療搬送、広域災害医療情報システム、CSCATTT 被ばく医療、CBRNE、テロ、除染、防護服 JPTEC、Load & Go、Preventable trauma death JATEC、ABCDEs approach、緊急治療を要する損傷、FAST ドクターカー、ドクターヘリ 国際援助、JICA、国際緊急援助隊 急性中毒の疫学、農薬物の検索、毒物の排除、解毒薬・拮抗薬 医薬、農薬、工業薬品、ガス、アルコール、自然毒、家庭用品、麻薬中毒 ショックの定義、分類、病態、アナフィラキシー、PE IVR、塞栓術、ステント、IABO、ドレナージ 病態、重症度、治療、気道熱傷、化学熱傷、電撃傷 緊急血液浄化療法、ECMO、PCPS、eCPR 一次救命処置(BLS)、二次救命処置(ALS)、心停止後症候群(PCAS) 脳卒中の診療、意識レベルの観察、 救急隊、救急救命士、メディカルコントロール、特定行為、処置拡大		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	救急医療システム、災害時医療、および各種救急疾患の診療に関して説明できる 現在の救急医療がかかえる諸問題についてみずから指摘・考察し、自分の意見を述べる能力を養う		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	他科の領域においても救急関連の内容について扱われる		

教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	標準救急医学第5版、日本救急医学会、医学書院、2014/01、救急診療指針改訂第6版、日本救急医学会、へるす出版、2024/4、JRC蘇生ガイドライン2020、一般社団法人 日本蘇生協議会、医学書院、2021/06、外傷初期診療ガイドライン改訂第6版、へるす出版、2021/2、救急蘇生法の指針2020 医療従事者用改訂6版、日本救急医療財団心肺蘇生法委員会、へるす出版2022/03、臨床中毒学第2版 医学書院 2023/11	
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	対面式	
成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験70%、小テスト20%、受講態度10%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	内容が多岐に及ぶため、復習を十分に行って欲しい	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、人間力(多様な環境下での協働力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	臨床での救急医療の経験豊富な高度救命救急センターで勤務する現役の医師が担当する。	

授業計画詳細登録/Course schedule			
回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/1 (月)1時限][431講義室]	災害医療総論／【キーワード】災害拠点病院、DMAT、広域医療搬送、広域災害医療情報システム、CSCATT	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	【担当者】救急・災害医学・本間 正人／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
2[4/1 (月)2時限][431講義室]	災害医療各論／【キーワード】被ばく医療、CBRNE、テロ、除染、防護服	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	【担当者】救急・災害医学・本間 正人／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
3[4/8 (月)1時限][431講義室]	外傷学総論／【キーワード】JPTEC、Load & Go、Preventable trauma death	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	【担当者】救急・災害医学・亀岡 聖史／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
4[4/8 (月)2時限][431講義室]	外傷学各論／【キーワード】JATEC、ABCDEs approach、緊急治療を要する損傷、FAST	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	【担当者】救急・災害医学・亀岡 聖史／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
5[4/15 (月)1時限][431講義室]	病院前医療学1／【キーワード】ドクターカー、ドクターヘリ	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	【担当者】救急・災害医学・生越 智文／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
6[4/15(月)2時限][431講義室]	国際緊急援助／【キーワード】国際援助、JICA、国際緊急援助隊	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	【担当者】救急・災害医学・生越 智文／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
7[4/22 (月)1時限][431講義室]	急性中毒学総論／【キーワード】急性中毒の疫学、農薬物の検索、毒物の排除、解毒薬・拮抗薬	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	【担当者】救急・災害医学・吉岡 早戸／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
8[4/22 (月)2時限][431講義室]	急性中毒学総論／【キーワード】医薬、農薬、工業薬品、ガス、アルコール、自然毒、家庭用品、麻薬中毒	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	【担当者】救急・災害医学・吉岡 早戸／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
9[4/30 (月)1時限][431講義室]	救急医療で遭遇する病態／【キーワード】ショックの定義、分類、病態、アナフィラキシー、PE	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	【担当者】救急・災害医学・山本 章裕／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
10[4/30 (月)2時限][431講義室]	救急疾患とIVR／【キーワード】IVR塞栓術、ステント、IABO、ドレナージ	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	【担当者】救急・災害医学・木村 隆誉／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
11[5/8 (水)1時限][431講義室]	重症熱傷／【キーワード】病態、重症度、治療、気道熱傷、化学熱傷、電撃傷	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	【担当者】救急・災害医学・上田 敬博／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
12[5/8 (水)2時限][431講義室]	緊急血液浄化・緊急体外循環／【キーワード】緊急血液浄化療法、ECMO、PCPS、eCPR	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	【担当者】救急・災害医学・上田 敬博／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
13[5/13 (月)1時限][431講義室]	心肺蘇生法／【キーワード】一次救命処置(BLS)、二次救命処置(ALS)、心停止後症候群(PCAS)	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	【担当者】救急・災害医学・大河原 悠介／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))

14[5/13(月)2時限]【431講義室】	神経救急／【キーワード】脳卒中の診療、意識レベルの観察、	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	【担当者】救急・災害医学・松田 健一／(対面可:対面、対面不可:ハターン1遠隔(資料・課題学習))
15[5/20(月)1時限]【431講義室】	病院前医療学2／【キーワード】救急隊、救急救命士、メディカルコントロール、特定行為、処置拡大	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	【担当者】救急・災害医学(非常勤講師)・岡田 稔／(対面可:対面、対面不可:ハターン1遠隔(資料・課題学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208027	ナンバリング /Subject Code	MMCUM3301
科目名 /Subject Name	地域医療体験		
英文科目名 /Subject English Name	Community Medicine (Practicum)		
担当教員 /Teacher Name	谷口 晋一,孫 大輔		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	谷口 晋一(地域医療学講座) 孫 大輔(地域医療学講座)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内			
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	地域医療学講座(38-6661 又は電子ポートフォリオシステム)		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	学習者自身の解釈(当たり前)を認識しながら、地域医療現場を観察することで、学習者自身を相対化する。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	地域医療、参与観察、医療人類学、電子ポートフォリオ		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	地域医療現場に参加し、参与観察を行い、フィールドノーツ・電子ポートフォリオに記述することができる		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	参考書: 地域医療学ハンドブック: 君たちは地域医療をどう学ぶか(デザインエッグ社) 佐藤 郁哉著: フィールドワークの技法—問いを育てる、仮説をきたえる—(新曜社, 2002) 松村圭一郎編: 文化人類学の思考法(世界思想社, 2019) 臨床症例／事例で学ぶ医師・医学生のための人類学・社会学(カニシヤ出版, 2021)		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内			

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	各施設職員による評価、電子ポートフォリオに対する形成的評価、最終日のワークショップを加味して総合的に判断する。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	電子ポートフォリオ:各医療機関で観察し、フィールドノーツに観察した内容を記述します。そのフィールドノーツに記載した観察内容・その解釈を、電子ポートフォリオに記述します。入力期限は同じ週の金曜日で、教員が次週の火曜日までにフィードバックします。 実習の振り返り会:本実習に対する医学生、参加医療機関からの評価を行うため、5月末に実習先の医療スタッフのみなさんを交えて、意見交換会を行います(対面)。 その他:実習する医療機関、交通手段等の詳細は追ってお伝えします。 オリエンテーションや実習前後のワークショップは対面とオンライン型(オンデマンド型授業・リアルタイム型授業など)とのハイブリットで実施する予定です。集合・終了時刻に変更があれば、適宜ご連絡します。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内		
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	医師やメディカルスタッフは地域医療現場に医学生の参加を促す。また医学生の振り返りを支援する。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4月3日(水)1-4時限]【431講義室】	地域医療体験に関するワークショップ／【キーワード】地域医療、参与観察、医療人類学、電子ポートフォリオ	地域医療に対する自分のイメージを振り返り、地域医療において重要になることを自分の言葉でまとめておくこと。	【担当者】地域医療学講座教員／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[4月10日(水)1-4時限]【431講義室】	地域医療体験に関するワークショップ／【キーワード】地域医療、参与観察、医療人類学、電子ポートフォリオ、公共交通機関	電子ポートフォリオシステムで、先週のレクチャーの資料を入手し、復習しておいてください。	【担当者】地域医療学講座教員／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
3[4月17日(水)1-4時限]【学外施設講義室】	周辺医療施設に出かけ、地域医療体験を行う／【キーワード】地域医療、参与観察、地域包括ケア、病院・診療所、電子ポートフォリオ	オンデマンド型授業を復習して、実習に臨んでください。	【担当者】学外医療機関各施設職員、地域医療学講座教員／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
4[4月24日(水)1-4時限]【学外施設講義室】	周辺医療施設に出かけ、地域医療体験を行う／【キーワード】地域医療、参与観察、地域包括ケア、病院・診療所、電子ポートフォリオ	オンデマンド型授業・1回目の実習で自身が記述した電子ポートフォリオを復習して、実習に臨んでください。	【担当者】学外医療機関各施設職員、地域医療学講座教員／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
5[5月1日(水)1-4時限]【学外施設講義室】	周辺医療施設に出かけ、地域医療体験を行う／【キーワード】地域医療、参与観察、地域包括ケア、病院・診療所、電子ポートフォリオ	オンデマンド型授業・1回目、2回目の実習で自身が記述した電子ポートフォリオを復習して、実習に臨んでください。	【担当者】学外医療機関各施設職員、地域医療学講座教員／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
6[5月15日(水)1-4時限]【学外施設講義室】	周辺医療施設に出かけ、地域医療体験を行う／【キーワード】地域医療、参与観察、地域包括ケア、病院・診療所、電子ポートフォリオ	オンデマンド型授業・1回目、2回目、3回目の実習で自身が記述した電子ポートフォリオを復習して、実習に臨んでください。	【担当者】学外医療機関各施設職員、地域医療学講座教員／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
7[5月22日(水)1-4時限]【431講義室】	成果に関するワークショップと総括／【キーワード】グループワーク、プレゼンテーション	オンデマンド型授業/フィールドノート・電子ポートフォリオに記述した内容を復習して、総括に臨んでください。	【担当者】地域医療学講座教員／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208025	ナンバリング /Subject Code	MMCLM3101
科目名 /Subject Name	PBLチュートリアル		
英文科目名 /Subject English Name	PBL Tutorial		
担当教員 /Teacher Name	山崎 章,植木 賢,三好 雅之		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	3.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	山崎 章(呼吸器・膠原病内科学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内			
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	学務課教務係 me-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内			
キーワード /Keywords /4000文字以内			
到達目標 /Objectives /4000文字以内	診療参加型臨床実習に対応できる自律的学修能力、問題解決能力を身につける、グループ学修を通じて、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を身につける		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	なし		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内			

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	各コースのレポート、小テスト、受講態度を評価する。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	全出席を原則とし、遅刻は厳禁とする。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	臨床医がその経験を生かして、PBLを指導する。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[6/3(月)4・5時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7
2[6/4(火)2時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7
3[6/5(水)1・2時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7
4[6/6(木)2時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7

5[6/7(金)3・4時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2⁴/3-2⁴/4-3⁷ 小テストは431講義室
6[6/10(月)4・5時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2⁴/3-2⁴/4-3⁷
7[6/11(火)2時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2⁴/3-2⁴/4-3⁷
8[6/12(水)1・2時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2⁴/3-2⁴/4-3⁷

9[6/13(木)2時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7
10[6/14(金)3・4時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7 小テストは431講義室
11[6/17(月)4・5時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7
12[6/18(火)2時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7

13[6/19(水)1・2時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7
14[6/20(木)2時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7
15[6/21(金)3・4時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7 小テストは431講義室
16[6/24(月)4・5時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7

17[6/25(火)2時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7
18[6/26(水)1・2時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7
19[6/27(木)2時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7
20[6/28(金)3・4時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7 小テストは431講義室

21[7/1(月)4・5時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7
22[7/2(火)2時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7
23[7/3(水)1・2時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7
24[7/4(木)2時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7

25[7/5(金)3・4時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2⁴/3-2⁴/4-3⁷ 小テストは431講義室
26[7/8(月)4・5時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2⁴/3-2⁴/4-3⁷
27[7/9(火)2時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2⁴/3-2⁴/4-3⁷
28[7/10(水)1・2時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2⁴/3-2⁴/4-3⁷

29[7/11(木)2時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7
30[7/12(金)3・4時限]	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。／【キーワード】	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)) 【講義室】ETU2-2~4/3-2~4/4-3~7 小テストは431講義室

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208058	ナンバリング /Subject Code	MMCUM3001
科目名 /Subject Name	臨床地域医療学		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	谷口 晋一, 孫 大輔		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	木 1, 木 2	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	0.5
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	谷口 晋一(地域医療学) 孫 大輔(地域医療学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	9:00～17:00		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	0859-38-6661 地域医療学講座		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	地域医療およびプライマリ・ケアに必要な家庭医療・地域包括ケアの考え方を理解し説明できる。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	地域医療、家庭医療学、地域包括医療、プライマリケア		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	以下の事項に関して理解し、概説できる: 地域医療、家庭医療、プライマリ・ケア、在宅医療、高齢者医療など		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	同学年前期の「地域医療体験実習」とも関連する内容となる		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	「地域医療学ハンドブック: 君たちは地域医療をどう学ぶか」(デザインエッグ社, 2022年) ※できるだけ各自、購入すること		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内			

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	毎回の講義を受講したのち、manabaにて公開する指定シートにレポートを記入する。複製不可。指定日の期限までにか ならず入力を終了すること。 定期試験は実施しない。評価は各講義の課題レポートでおこなう。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	毎回、地域医療に関わるさまざまな講師が授業をします。楽しみながら、しっかりと学んでください。	
授業計画(コマ単位で記入で きない科目:卒業研究や実 習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research,practice,etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関 連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性 に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民とし ての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得の ための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決 を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにす る生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身に つけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係 性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師、保健行政担当者などが当該領域の基本的知識、実践方法に関して講義する。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[6/6(木)1時限]【431講義室】	プライマリ・ケアと地域医療／【キーワード】地域医療、家庭医療学、地域包括医療、プライマリケア	地域医療学の定義・理念(地域医療とは何か)を学習する。「地域医療学ハンドブック」第1～3章を予習および復習にあてること(約3時間)。	【担当者】地域医療学・谷口 晋一／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
2[6/13(木)1時限]【431講義室】	地域医療に関わる多職種・施設・制度／【キーワード】多職種連携(チーム医療)、介護保険制度、主治医意見書	地域医療に関わるさまざまな職種、医療機関・施設、制度を学習する。「地域医療学ハンドブック」第4章を予習および復習にあてること(約1時間)。	【担当者】日南病院(非常勤講師)・浜田 紀宏／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
3[6/20(木)1時限]【431講義室】	生物心理社会モデルと不確実性への対処／【キーワード】地域医療、家庭医療学、プライマリケア、生物心理社会モデル(BPSモデル)、複雑性・不確実性への対処	総合診療医が実践する生物心理社会モデルと複雑性・不確実性への対処について学習する。「地域医療学ハンドブック」第5章の該当部分を予習および復習にあてること(約1時間)。	【担当者】地域医療学・大塚 裕真／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
4[6/27(木)1時限]【431講義室】	地域志向のプライマリ・ケア／【キーワード】地域志向性アプローチ、地域包括ケア、在宅ケア、地域診断、社会的処方	総合診療医が実践する地域志向性アプローチを学習する。「地域医療学ハンドブック」第5章の該当部分を予習および復習にあてること(約1時間)。	【担当者】地域医療学・孫 大輔／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
5[7/4(木)1時限]【431講義室】	プライマリ・ケアと家庭医療／【キーワード】家庭医療学、プライマリケア、患者中心の医療の方法、家族志向のケア、行動変容アプローチ	家庭医療の概念と方法論(PCCM、家族志向のケア、行動変容アプローチ)を学習する。「地域医療学ハンドブック」第5章の該当部分を予習および復習にあてること(約3時間)。	【担当者】奈義ファミリークリニック(非常勤講師)・松下 明／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
6[7/11(木)1時限]【431講義室】	保健行政と地域医療／【キーワード】離島・へき地医療、保健医療行政、公衆衛生	離島で住民を支えるために医師として何が必要かを考える。離島・へき地医療に関する保健行政・公衆衛生について予習および復習すること(約1時間)。	【担当者】島根県健康福祉部 健康推進課(非常勤講師)・片岡 大輔／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
7[7/18(木)1時限]【431講義室】	地域社会の高齢化に対応できる医療システムの構築／【キーワード】高齢者医療、老年症候群、フレイル、ポリファーマシー	高齢者医療の特徴を理解し、医療システムとして展開する方策を考える。プライマリ・ケアにおける老年病学について予習および復習すること(約1時間)。	【担当者】東京都健康長寿医療センター(非常勤講師)・秋下 雅弘／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
8[7/18(木)2時限]【431講義室】	プライマリ・ケアと地域医療／【キーワード】地域医療、家庭医療学、地域包括医療、プライマリケア	地域医療における総合診療医の役割を理解する。地域医療を構成する要素・構造・考え方について学習する。「地域医療学ハンドブック」の該当箇所について予習および復習にあてること(約2時間)。	【担当者】地域医療学・谷口 晋一／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7205047	ナンバリング /Subject Code	MMSOM3101
科目名 /Subject Name	社会医学チュートリアル・実習		
英文科目名 /Subject English Name	Tutorial and Practical Education of Social Medicine		
担当教員 /Teacher Name	尾崎 米厚,森田 明美,天野 宏紀,飯野 守男,中留 真人,金城 文,増本 年男,桑原 祐樹,金 弘子		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	通年
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	2.5
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹(環境予防医学、総合研究棟6階) 黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本 年男(健康政策医学、総合研究棟6階) 飯野 守男、中留 真人(法医学、総合研究棟7階)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	黒沢 洋一(火曜日午前)、尾崎 米厚(4・5月:火曜日午前、6・7月:木曜日午前、9・10月:月曜日午後)、森田 明美(水曜日・木曜日17:00～18:00)、飯野 守男(月曜日・火曜日・木曜日 16:30～18:00)、天野 宏紀(4・5月:火曜日午前、6・7月:木曜日午前、9・10月:月曜日午後)、中留 真人(水曜日3時限)、金城 文(4・5月:火曜日午前、6・7月:木曜日午前、9・10月:月曜日午後)、増本 年男(4・5月:火曜日午前、6・7月:木曜日午前、9・10月:月曜日午後)、桑原 祐樹(4・5月:火曜日午前、6・7月:木曜日午前、9・10月:月曜日午後)		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	担当教員が所属する研究室の電話番号は以下となります。 環境予防医学分野(0859-38-6103)、健康政策医学(0859-38-6113)、法医学(0859-38-6123) 各担当教員のメールアドレスは実習マニュアルで提示する。		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	地域保健、地域医療、産業保健、学校保健、法医学をはじめとする社会医学的テーマについて、文献的な検討をしたり、現場(フィールド)に出かけたりして、地域在住の住民やそれに関わる人々、専門家などに直接接しつつ、社会医学的な知識やアプローチ法、また課題などを学び習得することを目的にする。本実習は、主としてチュートリアル方式で学ぶことに意義があり、チームワーク良く、相互に議論して学習を深められたい。以下のようなことを参照されたい。 1. 現代のわが国における、医師の社会的使命が何であるかを十分に自覚し、たとえ基礎医学または臨床的専門分化領域に専従した場合においても社会医学的素養を有した「在るべき医師像」に向かって、生涯にわたって研修していく意欲と、かつそれを実行できる基本的能力(基本的知識・技能・態度)を養う必要がある。 2. 将来医師として診療(保健指導を含む)に従事する場合、固有の知識・技能で対処すると共に、広く全人的な視野をもって受診者、患者、家族、住民、職員に接し、その人の置かれている社会・経済・文化的側面も含めて理解することのできる基礎的能力を養う必要がある。 3. 人間社会・集団における様々な健康・疾病の状況を数量的に把握し、かつその要因の解明、対策の樹立について社会医学的視点から理解することのできる基礎的能力を養う必要がある。 4. 地域保健医療活動の様々な場面において、医師は他の保健医療職種を含めたチームで活動することが必須で、医学関連諸機関・行政活動とも密接に関与していることを十分に認識でき、かつこれらの組織を積極的に活用していくことのできる基礎的能力を養う必要がある。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	地域保健、地域医療、産業保健、学校保健、法医学、社会医学、チュートリアル、社会医学的視点、全人的な視野、チームワーク、調査研究方法論、フィールドワーク		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	・社会医学的テーマについて文献的な検討ができる。 ・フィールドワークやインタビューから、実態の把握、課題の抽出、対策の提案ができる。 ・一緒に活動する班員と良好なコミュニケーションがとれる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	当科目の基礎知識は、社会環境医学(医学科2年次)、疫学と予防医学(医学科3年次)、法医学(医学科4年次)に含まれています。実習を行う上で必要な倫理面については、生命倫理(医学科2年)で履修しています。		

教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	開講前に実習マニュアルを配布しますので、参照してください。 各テーマの担当教員の指示に従ってください。	
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	実習方法の説明(5%)、演習・グループ学習形式(85%)、学内発表会(10%) 演習・グループ学習の内容については、各テーマにより異なるため、実習マニュアルを参照ください。	
成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	実習点(出席、実習態度、活動内容)90%、学内発表会への出席と各テーマ発表に対する感想10%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	各担当教員が設定したテーマに沿った実習・演習を行います。各学生は一つのテーマの班に所属し実習・演習を行います。全てのテーマは開講前に提示され、初回の講義で各担当教員がテーマの内容を説明したのちに、学生間で各自が所属するテーマ班を話し合いの上決定してもらいます。開講前に実習マニュアルを配布しますので、そちらも参照してください。すべてのテーマが実社会の課題と直結したテーマであり、将来医師として働く上で重要な学びが得られることと思います。積極的に参加し、多くの学びを得てください。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	自治体、機関、企業で関連分野に関わる教員が各自の専門分野に関する実習をおこなう。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1・2[4/9 (火)3,4時限]	オリエンテーション／【キーワード】実習方法、社会医学の概要、実習班分け【3限は431講義室、4限は各班チュートリアル室】	実習テーマの説明を熟読し、所属する実習班の調整をおこなうこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
3・4[4/16 (火)3,4時限]	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査研究方法論	選択した実習テーマについて調べ学習を行うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
5・6[4/23 (火)3,4時限]	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
7・8[5/7 (火)3,4時限]	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
9・10[5/14 (火)3,4時限]	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
11・12[5/21 (火)3,4時限]	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
13・14[5/28 (火)3,4時限]	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
15・16[6/6 (木)3,4時限]	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

17・18[6/13(木)3,4時限]	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
19・20[6/20(木)3,4時限]	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
21・22[6/27(木)3,4時限]	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
23・24[7/4(木)3,4時限]	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
25・26[7/11(木)3,4時限]	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
27・28[7/18(木)3,4時限]	各班にわかれて実習(講義室は各班担当教員に確認してください。)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
29・30[9/9(月)1, 2時限]	各班にわかれて実習(ETU2-3~8、ETU3-3~13、ETU4-3~7)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
31・32[9/30(月)1, 2時限]	各班にわかれて実習(322.ETU4-3~7,多目的会議室)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
33・34[10/7(月)1,2時限]	各班にわかれて実習(ETU4-3~7,組織系,多目的会議室)/【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	各実習班の担当教員の指示に従うこと	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人/(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

35・36[10/15(火)1.2時限]	発表会(122講義室)／【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	発表があった内容について、レポートをmanabaに提出する。	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
37・38[10/16(水)1.2時限]	発表会(122講義室)／【キーワード】調査、実験、データ解析、資料整理、分析	発表があった内容について、レポートをmanabaに提出する。	【担当者】健康政策医学・黒沢 洋一、森田 明美、天野 宏紀、増本年男、環境予防医学・尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹、法医学・飯野守男、中留 真人／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7206100	ナンバリング /Subject Code	MXCLM3001
科目名 /Subject Name	老年医学		
英文科目名 /Subject English Name	Clinical Medicine (Geriatrics)		
担当教員 /Teacher Name	花島 律子,渡辺 保裕,加藤 克,大倉 毅,小谷 昌広,舟木 佳弘,清水 崇宏,岡西 徹		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	通年
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修または選択必修
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	0.5
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	花島 律子(脳神経内科学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内			
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	脳神経内科医局(電話 0859-38-6757)		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内			
キーワード /Keywords /4000文字以内	生活習慣病、動脈硬化症とその危険因子、糖尿病、甲状腺の老化		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	高齢者の特性を理解し、老化と関連した主要疾患について説明できる		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	老年医学テキスト改訂3版、日本老年医学会編、2008年、メジカルレビュー社		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内			

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験 100%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内		
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[9/10 (火)5時限] 【431講義室】	老化と消化器疾患(総論)／【キーワード】老化と消化器(総論)	高齢者の特徴	【担当者】 消化器・腎臓内科学・岡野 淳一 (非常勤講師)／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[9/13 (金)1時限] 【431講義室】	老化と循環器・代謝障害／【キーワード】生活習慣病、動脈硬化症とその危険因子、糖尿病、甲状腺の老化	高齢者の糖尿病コントロール基準、内分泌疾患の症状	【担当者】 第一内科診療科群・大倉 毅／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
3[9/20 (金)1時限] 【431講義室】	総論／【キーワード】高齢者、老年学と老年医学、老化の定義と学説、遺伝的早老症、健康寿命	老化、高齢者の定義 評価の方法など	【担当者】 脳神経内科学・花島 律子／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
4[10/8 (火)1時限] 【131講義室】	老化と呼吸器障害／【キーワード】高齢者肺炎、誤嚥、嚥下反射、咳反射、ワクチン	高齢者に肺炎が起きやすい理由について予習し、その対処法や機序について復習してください。	【担当者】 高次集中治療部・舟木 佳弘／(対面可:パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
5[10/8 (火)5時限] 【431講義室】	老化と消化器疾患(各論)／【キーワード】老化と消化器(各論)	高齢者の消化器疾患の特徴	【担当者】 消化器・腎臓内科学・岡野 淳一 (非常勤講師)／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
6[10/21 (月)1時限] 【131講義室】	老化と悪性腫瘍／【キーワード】疫学、化学療法、手術療法、放射線治療、緩和医療	授業で扱うテーマを参照し予習すること。講義後は講義内容のポイントをノートにまとめ復習すること。	【担当者】 がんセンター・小谷 昌広／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
7 調整中	老化と循環器・代謝障害／【キーワード】循環器疾患の生理的・病的老化、心臓の老化、不整脈、心筋梗塞、心不全、閉塞性動脈硬化症	健康寿命と平均寿命の違いを予習し、高齢者における循環器疾患の特徴を復習してください。	【担当者】 第一内科診療科群・加藤 克／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
8 調整中	老化と神経障害／【キーワード】加齢による神経系の変化、高齢者の神経疾患(各論)	老化による脳血管障害、認知症、神経変性疾患への影響を理解する	【担当者】 脳神経内科学・村上 丈伸／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208060	ナンバリング /Subject Code	MMCLM3019
科目名 /Subject Name	臨床医学特論		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	今村 武史,森田 明美,尾崎 充彦,尾崎 米厚,三明 淳一郎,大槻 明広,香月 康宏,梶谷 直史,遠藤 佑輔,砂田 寛司, 山下 太郎,里深 博幸		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	通年
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	1.5
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	今村 武史(薬理学・薬物療法学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	火曜日 17:00~18:00 下記メールアドレスまで、事前のアポイントをお願いします”		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	timamura@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	本科目では「一般的医療の限界に対し、我々は何ができるのか？」をテーマとして4つの方向性を示し、各々の詳細を学習する。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	生薬、方剤、証、気血水、五臓、六病位		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	臨床医学の重要なテーマについて要点を説明できる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	臨床科目の各講義を理解した上で受講することが望ましい。		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	漢方医学:「基本がわかる漢方医学講義(羊土社)」 他は各講義において適宜紹介する。		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義を中心としてグループ学習を用いる場合がある。		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	レポートを中心に多面的に評価する。レポートは、取り上げたテーマについて具体的な論述ができることを評価基準とする。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	系統講義ではカバーしきれない重要テーマを学習します。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	別枠に記載	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師あるいは医療関係者がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation/ Review	備考 /Note
	漢方医学		
1[9/12(木)2時限] 【431講義室】	生薬と漢方処方／【キーワード】生薬、方剤、証、気血水、五臓、六病位	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】薬理学・薬物療法学・今村 武史／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
2[9/19(木)1時限] 【431講義室】	症状緩和における漢方薬と鍼灸／【キーワード】気血水、気虚、気滞、血虚、瘀血、水毒、経絡、経穴、補、瀉	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】麻酔科・大槻 明広／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
3[9/19(木)2時限] 【431講義室】	和漢薬の薬理／【キーワード】和漢薬、漢方薬、薬理作用、作用機序、処方の基本	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】薬理学・薬物療法学（非常勤講師）・上園 保仁／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)）
4[9/20(金)2時限] 【431講義室】	癌治療に対する漢方薬の効果／【キーワード】生薬、気血水、虚実、陰陽	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】耳鼻咽喉科・頭頸部外科・平 憲吉郎／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
5[10/2(水)1時限] 【131講義室】	日常診療における漢方医学の活用／【キーワード】プライマリ・ケア、総合診療、証	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】薬理学・薬物療法学（非常勤講師）・植田 圭吾／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)）
6[10/10(木)2時限] 【122講義室】	現代医療における漢方の役割／【キーワード】神農本草経、黄帝内経、傷寒論	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】薬理学・薬物療法学（非常勤講師）・三谷 和男／（対面可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)）
	緩和医療		
7[9/26(木)1時限] 【431講義室】	緩和医療におけるチーム医療／【キーワード】チーム医療、メディカルスタッフ、緩和ケア病棟、在宅医療	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】がんセンター緩和ケア科・倉吉 和夫／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
8[9/26(木)2時限] 【431講義室】	緩和医療の概念と歴史、症状管理／【キーワード】緩和ケア、嘔気、便秘、腹水、呼吸困難、胸水、腹水、全身倦怠感	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】がんセンター緩和ケア科・倉吉 和夫／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
9[9/27(金)1時限] 【431講義室】	緩和医療における精神症状管理／【キーワード】精神腫瘍学、不眠、不安、抑うつ、せん妄、スピリチュアルペイン	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】精神科・梶谷 直史／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
10[10/3(木)2時限] 【122講義室】	緩和医療における疼痛管理／【キーワード】オピオイド、NSAIDs、鎮痛補助薬、神経ブロック	〈予習〉疼痛緩和法について右欄のキーワードを用いて予習を行う。〈復習〉緩和医療における疼痛管理について講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】麻酔科・大槻 明広／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
	創薬研究の新展開		
11[9/13(金)2時限] 【431講義室】	加齢性疾患の発症機序と治療展開／【キーワード】細胞老化、細胞老化随伴分泌形質、加齢性疾患、セノセラピー	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】薬理学・薬物療法学・三 明 淳一郎／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
12[9/27(金)2時限] 【431講義室】	染色体工学技術による創薬研究への応用／【キーワード】染色体工学技術、ヒト化動物、創薬研究、抗体医薬品	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】染色体医工学・染色体工学研究センター・香月 康宏／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）

13[10/3(木)1時限] 【122講義室】	医療を変える小さな核酸分子／【キーワード】microRNA、non-coding RNA、エクソソーム、Liquid biopsy、核酸医薬	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】実験病理学(生命科学科)・尾崎 充彦／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
14[10/17(木)2時限] 【122講義室】	糖尿病の臨床～基礎研究／【キーワード】2型糖尿病、インスリン抵抗性・分泌、エクソソーム、トランスレーショナルリサーチ、MD-PhD	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】内分泌・代謝内科(第一内科)・大倉 毅／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
	医薬品開発(臨床試験・治験)と公衆衛生・予防医学		
15[10/4(金)1時限] 【122講義室】	医療統計の基礎(1)／【キーワード】母集団と標本、因果関係、死亡率、罹患率、有病率、相対危険、寄与危険、オッズ比、交絡、誤差、バイアス	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】健康政策医学・森田 明美／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
16[10/4(金)2時限] 【122講義室】	医療統計の基礎(2)／【キーワード】記述統計、仮説検定、P値、有意水準、信頼区間、多変量解析、線形回帰、ロジスティック回帰、比例ハザードモデル、生存分析	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】健康政策医学・森田 明美／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
17[10/9(水)1時限] 【131講義室】	医薬品開発と医療事故・薬害／【キーワード】ヘルシンキ宣言、ジュネーブ宣言、医の倫理、医療事故、薬害、被験者・患者の権利、薬機法	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】薬理学・薬物療法学・今村 武史／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
18[10/10(木)1時限] 【122講義室】	医薬品開発と研究倫理／【キーワード】基礎研究、橋渡し研究、臨床研究、治験、ヒト対象医学研究倫理指針、インフォームドコンセント	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】薬理学・薬物療法学・今村 武史／(対面可:パターン3遠隔(リアルタイム学習)、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
19[10/11(金)1時限] 【122講義室】	臨床研究デザインと薬剤疫学／【キーワード】疫学研究方法論、薬剤疫学、市販後サーベイランス、治療必要数(NNT)、安全性研究、有効性研究、ネステッド・ケース・コントロール研究、ケース・コホート研究、有名な臨床試験・治験の事例	〈予習〉「臨床試験」という単語がでてくるニュースを検索し、どのような内容が注目されたのかを把握しておく。 〈復習〉配布資料を振り返り医薬品開発に関係の深い臨床疫学的な研究方法を説明できるようにする。	【担当者】環境予防医学・尾崎 米厚／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
20[10/11(金)2時限] 【122講義室】	公衆衛生全般(CBT対策)／【キーワード】公衆衛生と健康の概念、医の倫理と患者の権利、医師法と関係法規、診療情報と各種証明書、終末期医療と死の概念、母子保健、学校保健、思春期保健、障害者福祉、精神保健福祉、感染症対策、栄養・食品保健、国際保健	〈予習〉CBTの問題集をみて、どのような問題が今までに出題されているかを確認する。 〈復習〉CBTの過去問のいくつかを解いてみて自分の学力を確認する。	【担当者】環境予防医学・金城 文／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
21[10/17(木)1時限] 【122講義室】	医療経済学、公衆衛生全般(CBT対策)／【キーワード】医療経済学(市場の失敗、情報の非対称、費用対効果、コクランレビューなど)、社会保障、医療法と医療体制、医療の質と安全、地域保健、成人保健と健康増進、高齢者保健、産業保健、環境保健	〈予習〉CBTの問題集をみて、どのような問題が今までに出題されているかを確認する。 〈復習〉CBTの過去問のいくつかを解いてみて自分の学力を確認する。	【担当者】環境予防医学・桑原 祐樹／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
22[10/18(金)1時限] 【122講義室】	GCPとIRB／【キーワード】ICH、GCP、治験実施計画書、治験責任医師、CRC、科学的・倫理的妥当性	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】研究推進機構・研究戦略本部 先進医療研究センター・遠藤 佑輔／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
23[10/18(金)2時限] 【122講義室】	臨床試験・治験と薬効評価／【キーワード】Ⅰ～Ⅲ相試験、バイアス、プラセボ、ランダム化、DBT、医師主導、第Ⅳ相試験	〈予習〉右欄のキーワードを用いて予習を行う。 〈復習〉講義時の配布資料を中心に復習すること。	【担当者】新規医療研究推進センター 臨床研究支援部門・砂田 寛司／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208026	ナンバリング /Subject Code	MMCLM3102
科目名 /Subject Name	臨床実習入門		
英文科目名 /Subject English Name	Clinical Medicine (Introduction to Clinical Internship)		
担当教員 /Teacher Name	植木 賢,山本 一博,山崎 章,谷口 雄司,山田 七子,八島 一夫,榎田 誠,藤原 和典,三浦 真澄,本間 正人,瀧川 洋史,高橋 洋一,高野 周一,衣笠 良治		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	4	開講時期 /Lectures Target	通年
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	4.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	植木 賢(学部教育支援室)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	月曜日16時30分～18時 ※来られる際には、事前連絡をお願いいたします。		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	0859-38-6438 (学部教育支援室)		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	I. 学習目標 A. 一般目標 診療参加型臨床実習(クリニカル・クラークシップ)に必要な臨床技能を実地修練する. B. 行動目標 ① 医師として望ましい態度で患者に接することができる. ② 面接技法を使うことができる. ③ 全身の診察ができる. ④ 基本的臨床手技(採血, 外科基本手技, 心電図, 心肺蘇生を含む)を実施できる. ⑤ 病歴と身体所見を正しく記載し, 問題点を抽出, 列挙できる. ⑥ 医師としてのキャリアについて考えることができる. II. 内容 ①講義: 全22コマ ②実習: 全32コマ ③模擬OSCE: 8コマ		
キーワード /Keywords /4000文字以内	臨床実習 OSCE		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	診療参加型臨床実習(クリニカル・クラークシップ)に必要な臨床技能を実地修練する		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	臨床実習入門の手引、診療参加型臨床実習に参加する学生に必要とされる技能と態度に関する学習・評価項目を講義中に配布する。		

授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義及び演習	
成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	全出席を原則とし、レポート、実習態度を評価する。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	聴診器、ペンライト、打鍵器、手袋、ガウン、白衣、腕時計等秒計測ができるもの、筆記用具、筆記ボードを各自で準備すること。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	授業内容: 実習第1クール(13~20回) ・医療面接:ETU2-5~8 ・胸部診察:S1 ・全身状態とバイタルサイン:S1 ・神経診察:S(神) ・基本的臨床手技:SC ・頭頸部診察:S2 ・腹部診察:S3 ・四肢と脊柱:ETU3-10~13 ・救急蘇生:ETU3-5~9 各班に分かれて実習を行う。 実習第2クール(21~28回) ・医療面接:ETU2-5~8 ・胸部診察:S1 ・全身状態とバイタルサイン:S1 ・神経診察:S(神) ・基本的臨床手技:SC ・頭頸部診察:S2 ・腹部診察:S3 ・四肢と脊柱:ETU3-10~13 ・救急蘇生:ETU3-5~9 各班に分かれて実習を行う。 (29~32回) 模擬OSCE 予習・復習内容: 予習:実習内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」を参考にイメージしておくこと。 復習:各自、シミュレーションセンターの機器も活用して、繰り返し実践すること。 担当者: 「臨床実習入門の手引」参照	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	臨床医がその経験を生かして、臨床技能の指導を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/23(火)5時限]【323講義室】	抗体検査およびワクチン接種／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】医学教育学教員／(対面可:対面、対面不可:-)
2[6/12(水)5時限]【431講義室】	キャリア教育／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】卒後臨床研修センター・山田 七子／(対面可:対面、対面不可:未定)
[未定(9月)]【431講義室】	頭頸部診察／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学・藤原 和典／(対面可:対面、対面不可:未定)
[未定(9月)]【431講義室】	キャリア教育／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】非常勤講師・片岡 仁美／(対面可:パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:未定)
[未定(9月)]【431講義室】	救急／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】救急・災害医学・本間 正人／(対面可:対面、対面不可:未定)
[未定(9月)]【431講義室】	胸部診察／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】循環器・内分泌代謝内科学・山本 一博／(対面可:対面、対面不可:未定)
[未定(9月)]【431講義室】	全身状態とバイタルサイン／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】小児科・三浦 真澄／(対面可:対面、対面不可:未定)
[未定(9月)]【431講義室】	基本的臨床手技／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】消化器・小児外科学・高野 周一／(対面可:対面、対面不可:未定)
[未定(9月)]【431講義室】	四肢と脊柱／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】整形外科・榎田 誠／(対面可:対面、対面不可:未定)
[未定(9月)]【431講義室】	神経診察／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】脳神経内科学・瀧川 洋史／(対面可:対面、対面不可:未定)
[未定(9月)]【431講義室】	腹部診察／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】消化器・腎臓内科学・八島 一夫／(対面可:対面、対面不可:未定)

【未定(9月)】【431講義室】	医療安全／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】医療安全管理部・谷口 雄司／(対面可:対面、対面不可:未定)
【未定(9月)】【431講義室】	医療面接／【キーワード】臨床実習 OSCE	予習:授業内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」の該当するページを熟読すること。 復習:授業で学んだ内容を参考に要約すること。	【担当者】呼吸器・膠原病内科学・山崎 章／(対面可:対面、対面不可:未定)
14[9/25(水)3・4時限]	実習第1クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
15[9/26(木)3・4時限]	実習第1クール ・医療面接:ETU2-5~8 ・胸部診察:S1 ・全身状態とバイタルサイン:S1 ・神経診察:S(神) ・基本的臨床手技:SC ・頭頸部診察:S2 ・腹部診察:S3 ・四肢と脊柱:ETU3-10~13 ・救急蘇生:ETU3-5~9 各班に分かれて実習を行う。／【キーワード】 臨床実習 OSCE	予習:実習内容の項目について、「臨床実習入門の手引き」を参考にイメージしておくこと。 復習:各自、シミュレーションセンターの機器も活用して、繰り返し実践すること。	【担当者】手引参照・手引参照／(対面可:対面、対面不可:未定)
16[9/27(金)3・4時限]	実習第1クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
17[9/30(月)3・4時限]	実習第1クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
18[10/1(火)3・4時限]	実習第1クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
19[10/2(水)3・4時限]	実習第1クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
20[10/3(木)3・4時限]	実習第1クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
21[10/4(金)3・4時限]	実習第1クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
22[10/7(月)3・4時限]	実習第2クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
23[10/8(火)3・4時限]	実習第2クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
24[10/9(水)3・4時限]	実習第2クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
25[10/10(木)3・4時限]	実習第2クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
26[10/11(金)3・4時限]	実習第2クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
27[10/15(火)3・4時限]	実習第2クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
28[10/16(水)3・4時限]	実習第2クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
29[10/17(木)3・4時限]	実習第2クール・「授業計画」参照	「授業計画」参照	
30[10/18(金)3・4時限]	模擬OSCE	「授業計画」参照	
31[10/21(月)3・4時限]	模擬OSCE	「授業計画」参照	
32[10/22(火)3・4時限]	模擬OSCE	「授業計画」参照	
33[10/23(水)3・4時限]	模擬OSCE	「授業計画」参照	